

平成23年4月1日

お知らせ

資料提供先

合同庁舎記者クラブ・鳥取県政記者会・島根県政記者会・岡山県政記者会
広島県政記者クラブ・山口県政記者クラブ・山口県政記者会・山口県政滝町記者クラブ
中国地方建設記者クラブ

平成23年度 中国地方整備局関係予算概要

事業実施箇所の当初配分(県別)については、国土交通省のホームページ

<http://www.mlit.go.jp/policy/file000004.html> をご覧下さい

電話でのお問い合わせ先

国土交通省 中国地方整備局

TEL082-221-9231(代表)

(港湾空港関係)

TEL082-511-3900(代表)

【予算一般】	会 計 課 長	新 國	雅 彦	(直通:082-511-6041)
【総 括】	企 画 課 長	稲 井	康 弘	(直通:082-511-6111)
【都市・住宅】	都市・住宅整備課長補佐	赤 星	剛	(直通:082-511-6191)
【河川・直轄】	河 川 計 画 課 長	柴 田	亮	(直通:082-511-6231)
【河川・補助】	地 域 河 川 課 長	嶋 谷	昌 次	(直通:082-511-6241)
【道路・直轄】	道 路 計 画 課 長	永 尾	慎一郎	(直通:082-511-6301)
【道路・補助】	地 域 道 路 課 長	角 田	文 敏	(直通:082-511-6311)
【港 湾】	港 湾 計 画 課 長	井 村	洋 三	(直通:082-511-3905)
【空 港】	港湾空港整備・補償課長	相 田	大 作	(直通:082-511-3907)
【営 繕】	計 画 課 長	佐 藤	由 美	(直通:082-511-6381)

(広報担当窓口)

広報広聴対策官
環境調整官

安 田 博 信
秋 山 良 壮

平成23年度 中国地方整備局関係予算概要

1. 配分方針

平成23年度中国地方整備局関係予算については、既存の事業を抜本的に見直し、「国土交通省成長戦略」の実現をはじめ、確固たる戦略の下に大胆に予算を組み替えることにより、新たな時代に対応しながら、我が国を牽引する国土交通行政への大きく転換を図る予算を計上したところです。

これを踏まえ、一般公共事業等予算の配分にあたっては、「国土交通省成長戦略」の実現、真に必要な社会資本の着実な整備、安全・環境など当面する課題に対応する事業に重点を置くこととし、質の高い住宅・社会資本整備を効率的・効果的に推進します。

(1) 整備状況や必要性等地域の実情を踏まえ、地方公共団体の要望等に即しつつ、国民の住宅・社会資本整備に対する要請に応えるため、

- ・ 国土ミッシングリンクの解消
- ・ 予防的な治水対策の強化と激甚な災害等による被災地での再度災害防止対策
- ・ 社会資本整備総合交付金
- ・ 建築物等の耐震建替・改修等の促進

などに特に重点をおいて弾力的な配分を行います。

(2) 費用対効果分析を含めた事業評価を踏まえつつ、真に必要な事業を厳選するとともに、地域経済の動向等を踏まえ、民間投資誘発効果の高い事業、投資効果を早期に発現させる事業、ソフト施策と一体的に実施することにより投資効果が高まる事業等に重点的に配分を行います。

(3) 「東北地方太平洋沖地震」への対応については、柔軟な執行を図るとともに、別途措置を検討します。

(4) なお、国土交通省では4月1日の閣議において財務大臣から公共事業・施設費について5%を一つのめどとして執行をいったん留保するとの方針が示されたことから次のように対応することとしています。

- ① 直轄事業：予算執行段階で原則として5%留保
- ② 補助事業：社会資本整備総合交付金等について原則として5%留保して配分

2. 予算の規模

中国地方整備局関係事業費（配分額） 4, 3 3 3 億円（前年比0.79倍）

うち 直轄事業費 1, 9 2 3 億円（前年比0.92倍）

補助事業費 2, 4 1 0 億円（前年比0.71倍）

＜内 訳＞

・河川関係	5 5 7 億円
・道路関係	1, 4 6 6 億円
・港湾空港関係	1 6 2 億円
・都市・住宅関係	1 4 億円
・営繕関係	2 8 億円
・社会資本整備総合交付金	2, 1 0 7 億円

国土交通省全体事業費（配分額） 6 兆 3, 4 7 6 億円（前年比0.81倍）

うち 直轄事業費 2 兆 2, 7 6 7 億円（前年比0.97倍）

補助事業費 4 兆 0, 7 0 9 億円（前年比0.75倍）

※ 4 月 1 日の閣議において財務大臣から公共事業予算・施設費について 5 % を一つのめどとして執行をいったん留保するとの方針が示されたことから、直轄事業については全体として原則 5 % 程度の予算執行が留保されることとなる。

※ 計数はそれぞれ四捨五入しているため端数において合計と一致しないものがある。

※ 直轄事業費は、業務取扱費を除く。

※ 補助事業費については、社会資本整備総合交付金を含む。ただし、地域自主戦略交付金（内閣府所管）は含まない。

3. 予算の概要

＜河川関係＞

中国地方に暮らす人々の人命・財産に甚大な影響を及ぼす被害を緊急的に軽減するとともに、自然災害に対して強い地域づくりのため、予算の重点化、効率化を図りながら早期に整備効果を発現するよう施策を推進します。

また、美しく豊かな自然環境を保全し地域の活力に寄与する施策にも取り組んでいきます。

直轄事業については、必要性・事業効果等を勘案し、優先順位づけの徹底を図り、適切に事業を実施します。特に平成 2 1 年度に激甚な災害を受けた防府山系については特定緊急砂防事業により優先的に事業を実施します。

補助事業は、平成 2 2 年度に甚大な被害を受けた庄原地区及び平成 2 1 年度に激甚な災害を受けた厚狭川や山口県県央部地区について早期の効果発現を目指し優先的に事業を実施します。

◇新規 広島県庄^{しょうばら}原地区砂防激甚災害対策特別緊急事業

【広島県・河川補助】

◇完成 との 殿ダム建設事業

【鳥取県・河川直轄】

< 道路関係 >

活力ある中国地方の地域づくりを推進するため、山陰側や山陰・山陽を連絡する幹線道路ネットワークの整備、都市部におけるバイパス・現道などの渋滞対策、中山間地域や周辺都市を連絡する幹線道路の整備を重点的に進めます。

また、安全で安心な社会活動を支援していくため、橋梁の耐震補強や自然災害への防災対策を推進するとともに、歩行者・自転車の安全で快適な環境づくりに努めていきます。

◇新規 国道2号 ^{とのみかくふく} 富海拡幅 【山口県・道路直轄】
国道313号 ^{くらよしせきがね} 倉吉関金道路 【鳥取県・道路補助】

◇完成（部分完成）
中国横断自動車道 ^{おのみちまつえ} 尾道松江線 【島根県・道路直轄】
国道2号 ^{みはら} 三原バイパス 【広島県・道路直轄】
国道2号 ^{にしひろしま} 西広島バイパス 【広島県・道路直轄】
国道375号 ^{ひがしひろしま くれ} 東広島・呉道路 【広島県・道路直轄】
国道191号 ^{はぎ みすみ} 萩・三隅道路 【山口県・道路直轄】
国道485号 ^{まつえだいごおおはし} 松江第五大橋道路 【島根県・道路補助】
国道374号 ^{ゆのごうしょうおう} 湯郷勝央道路 【岡山県・道路補助】 等

< 港湾空港関係 >

基礎素材型産業をはじめとする製造業の国際競争力を強化するとともに、輸送コストを削減するため、国際物流ターミナルや臨港道路の整備を推進します。

併せて、大規模地震発生時における緊急物資等の輸送機能を確保するため、港湾や空港施設の耐震強化、及び津波・高潮に対応した海岸防護機能の強化等を推進します。

また、都市間の連携強化や広域観光の促進を図るため、岩国飛行場における民間航空再開のための施設整備を推進します。

◇完成 広島港国際物流ターミナル改良(耐震)事業 【広島県・港湾直轄】
広島空港耐震化整備事業 【広島県・空港直轄】 等

＜都市・住宅関係＞

低炭素都市づくり、集約型都市構造への転換、都市交通の戦略的な施策の実施など、地域の活性化に向けた取組を推進するとともに、下水道・街路・都市公園の整備や住宅・建築物の耐震化、住宅セーフティネットの構築など、地域の創意工夫を活かしたまちづくり・すまいづくりを推進します。

直轄事業の国営備北丘陵公園については、散策路整備やため池の改修等を実施し、平成24年春に全域の供用開始（概成開園）を目指します。

◇概成開園 国営備北丘陵公園

【広島県・都市直轄】

＜営繕関係＞

既存官庁施設の有効活用を図りつつ、災害に対する安全・安心の確保等に的確に対応するため、災害応急対策活動の拠点となる官庁施設等の耐震安全性の確保並びに危険箇所及び老朽・狭隘の解消など、行政サービスの提供の場としての機能を発揮するための整備を推進します。

◇完成 西条税務署（新築）

【広島県・営繕直轄】等

4. 平成23年度 中国地方整備局予算総括表

(1) 全体総括表
【事業費】

(単位：百万円)

区 分	平成23年度			平成22年度			(a/b)
	本省配分	一括配分	計(a)	本省配分	一括配分	計(b)	
治 水	40,161	11,395	51,556	56,555	10,792	67,347	0.766
直 轄	31,484	11,099	42,583	49,556	10,137	59,693	0.713
補 助	8,677	296	8,973	6,999	655	7,654	1.172
海 岸	1,403	0	1,403	1,515	84	1,599	0.877
直 轄	1,403	0	1,403	1,303	0	1,303	1.077
補 助	0	0	0	212	84	296	0.000
道 路	112,804	33,767	146,571	126,225	34,794	161,019	0.910
直 轄	97,884	32,081	129,965	100,297	31,453	131,750	0.986
補 助	14,920	1,686	16,606	25,928	3,341	29,269	0.567
港 湾	14,346	20	14,366	13,000	13	13,013	1.104
直 轄	12,466	0	12,466	9,375	0	9,375	1.330
補 助	1,880	20	1,900	3,625	13	3,638	0.522
空港整備	907	0	907	1,431	0	1,431	0.634
直 轄	907	0	907	1,431	0	1,431	0.634
市街地整備	100	0	100	353	0	353	0.283
補 助	100	0	100	353	0	353	0.283
都市水環境整備	2,284	1,359	3,643	1,966	1,400	3,366	1.082
直 轄	0	1,359	1,359	0	1,400	1,400	0.971
補 助	2,284	0	2,284	1,966	0	1,966	1.162
下 水 道	0	0	0	0	76	76	0.000
補 助	0	0	0	0	76	76	0.000
国営公園等	1,322	0	1,322	1,715	0	1,715	0.771
直 轄	884	0	884	1,040	0	1,040	0.850
補 助	438	0	438	675	0	675	0.649
社会資本総合整備	210,693	0	210,693	297,456	0	297,456	0.708
補 助	210,693	0	210,693	297,456	0	297,456	0.708
一 般 公 共 計	384,020	46,541	430,561	500,216	47,159	547,375	0.787
直 轄	145,028	44,539	189,567	163,002	42,990	205,992	0.920
補 助	238,992	2,002	240,994	337,214	4,169	341,383	0.706
官庁営繕	893	1,866	2,759	762	1,343	2,105	1.311
直 轄	893	1,866	2,759	762	1,343	2,105	1.311
合 計	384,913	48,407	433,321	500,978	48,502	549,480	0.789
直 轄	145,921	46,405	192,327	163,764	44,333	208,097	0.924
補 助	238,992	2,002	240,994	337,214	4,169	341,383	0.706
地域再生基盤強化	0	12,371	12,371	0	13,633	13,633	0.907
補 助	0	12,371	12,371	0	13,633	13,633	0.907

※4月1日の閣議において財務大臣から公共事業予算・施設費について5%を一つのめどとして執行をいったん留保するとの方針が示されたことから、直轄事業については全体として原則5%程度の予算執行が留保されることとなる。

※直轄は、業務取扱費を除く。

※計数はそれぞれ四捨五入しているため端数において合計とは一致しないものがある。

※港湾及び海岸（港湾分）には、下関市関係を含まない。

※本省配分とは本省において全国的な観点から箇所付けを行うもの

※一括配分とは本省配分以外の事業について、地方整備局が管轄区域内において主体的に箇所付けを行うもの

※社会資本総合整備に配分されている事業費は、配分する国費をもとに推計したものである。

(2) 補助事業 県別内訳表

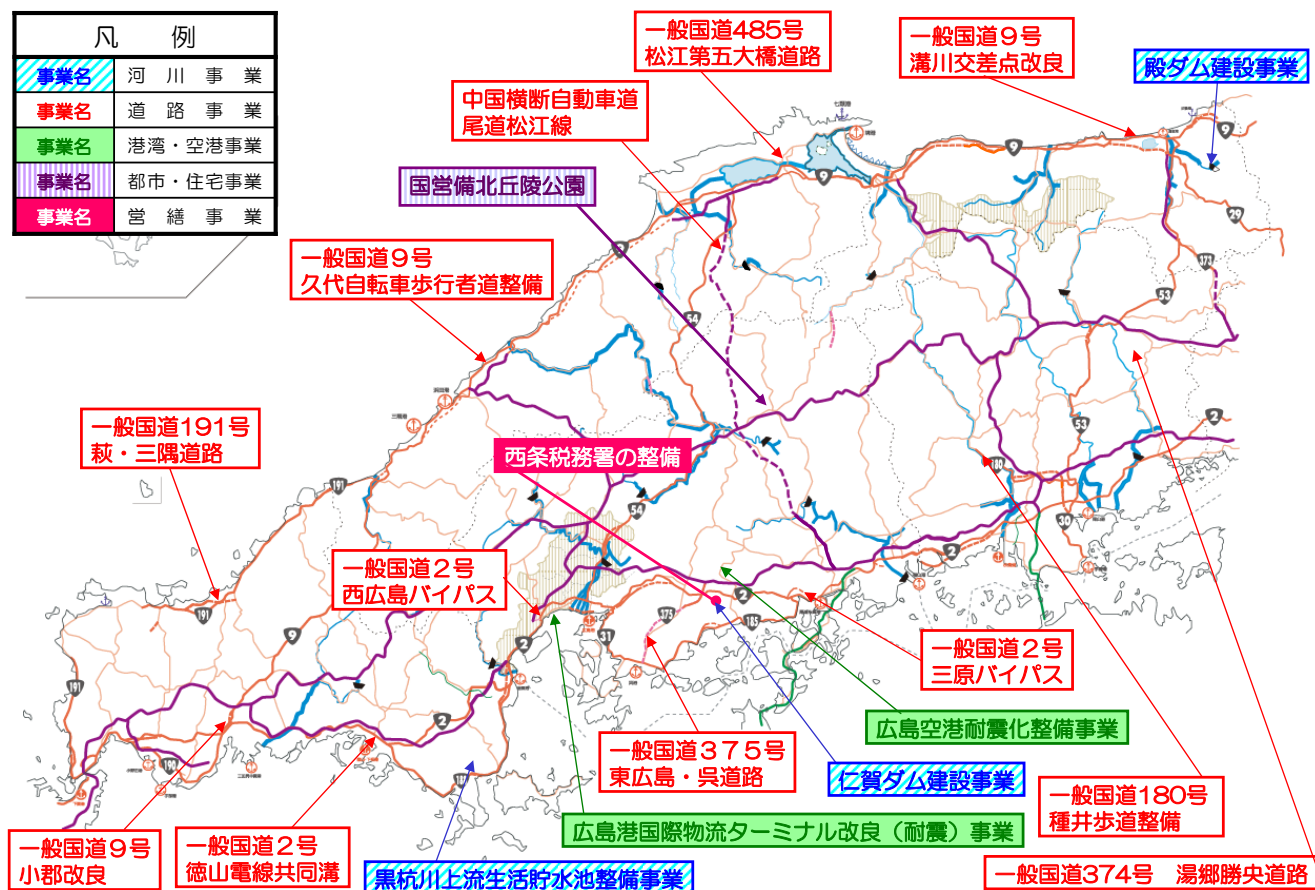
(事業費ベース 単位：百万円)

	鳥 取 県			島 根 県			岡 山 県		
	本省配分	一括配分	計	本省配分	一括配分	計	本省配分	一括配分	計
治 水	0	0	0	1,920	200	2,120	1,126	0	1,126
海 岸	0	0	0	0	0	0	0	0	0
道 路	2,680	0	2,680	4,620	0	4,620	3,320	1,200	4,520
港 湾	70	0	70	0	20	20	1,160	0	1,160
市 街 地 整 備	0	0	0	0	0	0	0	0	0
都市水環境整備	0	0	0	1,498	0	1,498	0	0	0
下 水 道	0	0	0	0	0	0	0	0	0
国 営 公 園 等	0	0	0	0	0	0	0	0	0
社会資本総合整備	22,744	0	22,744	30,327	0	30,327	38,412	0	38,412
合 計	25,494	0	25,494	38,365	220	38,585	44,018	1,200	45,218

	広 島 県			山 口 県			合 計		
	本省配分	一括配分	計	本省配分	一括配分	計	本省配分	一括配分	計
治 水	2,422	74	2,496	3,210	22	3,232	8,677	296	8,973
海 岸	0	0	0	0	0	0	0	0	0
道 路	1,600	0	1,600	2,700	486	3,186	14,920	1,686	16,606
港 湾	0	0	0	650	0	650	1,880	20	1,900
市 街 地 整 備	100	0	100	0	0	0	100	0	100
都市水環境整備	376	0	376	410	0	410	2,284	0	2,284
下 水 道	0	0	0	0	0	0	0	0	0
国 営 公 園 等	0	0	0	438	0	438	438	0	438
社会資本総合整備	67,795	0	67,795	51,414	0	51,414	210,693	0	210,693
合 計	72,293	74	72,367	58,822	508	59,330	238,992	2,002	240,994

※計数はそれぞれ四捨五入しているため端数において合計とは一致しないものがある。

5. 平成23年度 主な完成予定事業一覧



事業名	事業	直轄or補助	事業主体	完成予定年度	番号
鳥取県					
殿ダム建設事業	河川	直轄		H23完成予定	河-1
一般国道9号 溝川交差点改良	道路	直轄		H23完成予定	道-3
島根県					
中国横断自動車道 尾道松江線	道路	直轄		H23完成予定(部分)	道-6
一般国道9号 久代自転車歩行者道整備	道路	直轄		H23完成予定	道-9
一般国道485号 松江第五大橋道路	道路	補助	島根県	H23完成予定(部分)	道-10
岡山県					
一般国道180号 種井歩道整備	道路	直轄		H23完成予定	道-14
一般国道374号 湯郷勝央道路	道路	補助	岡山県	H23完成予定	道-15
広島県					
仁賀ダム建設事業	河川	補助	広島県	H23完成予定	河-11
一般国道2号 三原バイパス	道路	直轄		H23完成予定	道-16
一般国道2号 西広島バイパス	道路	直轄		H23完成予定(部分)	道-18
一般国道375号 東広島・呉道路	道路	直轄		H23完成予定(部分)	道-19
広島港国際物流ターミナル改良(耐震)事業	港湾	直轄		H23完成予定	港-5
広島空港耐震化整備事業	空港	直轄		H23完成予定	港-9
国営備北丘陵公園	都市	直轄		H24春概成開園予定	都-1
西条税務署の整備	営繕	直轄		H23完成予定	営-1
山口県					
黒杭川上流生活貯水池整備事業	河川	補助	山口県	H23完成予定	河-15
一般国道9号 小郡改良	道路	直轄		H23完成予定	道-23
一般国道191号 萩・三隅道路	道路	直轄		H23完成予定	道-24
一般国道2号 徳山電線共同溝	道路	直轄		H23完成予定	道-26

主要事業箇所一覧

事業名 事業 直轄or補助 事業主体 完成予定年度等 番号

I. 競争力のある地域経済社会の再構築

(1) 東アジア等との競争・連携による国際競争力の強化

境港防波堤整備事業	港湾	直轄		—	港-2
浜田港防波堤整備事業	港湾	直轄		H26完成予定	港-3
水島港国際物流ターミナル・臨港道路整備事業	港湾	直轄		H24完成予定(部分)	港-4
尾道系崎港国際物流ターミナル整備事業	港湾	直轄		H24完成予定	港-8
徳山下松港国際物流ターミナル整備事業	港湾	直轄		—	港-10
宇部港航路・泊地整備事業	港湾	直轄		—	港-13

(2) 国内交通ネットワークの強化

一般国道9号 鳥取西道路	道路	直轄		H25完成予定(部分)	道-1
一般国道9号 中山・名和道路	道路	直轄		H25完成予定	道-2
一般国道9号 名和・淀江道路	道路	直轄		H25完成予定	
中国横断自動車道 尾道松江線	道路	直轄		H23,24,25,26完成予定	道-6
一般国道9号 仁摩・温泉津道路	道路	直轄		H25,26完成予定	道-7
一般国道9号 浜田・三隅道路	道路	直轄		H26完成予定(部分)	道-8
中国横断自動車道 姫路鳥取線	道路	直轄		H24完成予定	道-11
一般国道375号 東広島・呉道路	道路	直轄		H23・26完成予定	道-19
主要地方道 吉田豊栄線	道路	補助	広島県	—	道-21
一般県道 妻崎開作小野田線	道路	補助	山口県	—	道-27
水島港国際物流ターミナル・臨港道路整備事業	港湾	直轄		H24完成予定(部分)	港-4
岩国港臨港道路整備事業	港湾	直轄		H26完成予定	港-12

(3) 都市機能の強化

一般国道485号 松江第五大橋道路	道路	補助	島根県	H23・24完成予定	道-10
一般国道30号 児島・玉野拡幅	道路	直轄		H24完成予定	道-13
一般国道2号 三原バイパス	道路	直轄		H23完成予定	道-16
一般国道2号 広島南道路	道路	直轄		H25完成予定(部分)	道-17
一般国道2号 西広島バイパス	道路	直轄		H23完成予定(部分)	道-18
一般国道2号 富海拡幅	道路	直轄		新規着手	道-22
一般国道9号 小郡改良	道路	直轄		H23完成予定	道-23

II. 安全で、誰もが安心して暮らせる地域づくり

(1) 災害の防止・軽減

管沢ダム堰堤改良事業	河川	直轄		—	河-2
皆生海岸保全施設整備事業	海岸	直轄		—	河-3
斐伊川水系治水事業（中海湖岸堤整備）	河川	直轄		—	河-4
斐伊川水系治水事業（大橋川改修）	河川	直轄		—	河-5
斐伊川放水路事業	河川	直轄		—	河-6
旭川総合内水緊急対策事業	河川	直轄		—	河-7
吉野川河川災害復旧等関連緊急事業	河川	補助	岡山県	—	河-8
広島市街地の高潮対策事業	河川 海岸	直轄		—	河-9 港-7
広島西部山系直轄砂防事業	砂防	直轄		—	河-10
仁賀ダム建設事業	河川	補助	広島県	H23完成予定	河-11
広島県庄原地区砂防激甚災害対策特別緊急事業	砂防	補助	広島県	H25完成予定	河-12
防府山系直轄砂防事業	砂防	直轄		H26完成予定	河-13
厚狭河川激甚災害対策特別緊急事業	河川	補助	山口県	—	河-14
黒杭川上流生活貯水池整備事業	河川	補助	山口県	H23完成予定	河-15
山口県県央部地区砂防激甚災害対策特別緊急事業	砂防	補助	山口県	H24完成予定	河-16
一般国道53号 田園町電線共同溝	道路	直轄		H24完成予定	道-4
一般国道191号 萩・三隅道路	道路	直轄		H23完成予定	道-24
一般国道2号 徳山電線共同溝	道路	直轄		H23完成予定	道-26

II. 安全で、誰もが安心して暮らせる地域づくり

(1) 災害の防止・軽減（前ページの続き）

水島港国際物流ターミナル・臨港道路整備事業	港湾	直轄		H24完成予定(部分)	港-4
広島港国際物流ターミナル改良（耐震）事業	港湾	直轄		H23完成予定	港-6
広島空港耐震化整備事業	空港	直轄		H23完成予定	港-9
徳山下松港国内物流ターミナル改良（耐震）事業	港湾	補助	山口県	H25完成予定	港-11

(2) 安定的な水資源の確保

殷ダム建設事業	河川	直轄		H23完成予定	河-1
---------	----	----	--	---------	-----

(3) 陸上及び海上における交通安全の向上

一般国道9号 溝川交差点改良	道路	直轄		H23完成予定	道-3
一般国道9号 久代自転車歩行者道整備	道路	直轄		H23完成予定	道-9
一般国道180号 種井歩道整備	道路	直轄		H23完成予定	道-14
一般国道185号 的場自転車歩行者道整備	道路	直轄		H23完成予定	道-20
一般国道188号 通津交差点改良	道路	直轄		H23完成予定	道-25
鳥取港防波堤整備事業	港湾	直轄・補助	国・鳥取県	H25完成予定	港-1
浜田港防波堤整備事業	港湾	直轄		H26完成予定	港-3

III. 多彩な文化と自然を活かした豊かで快適な暮らし・社会の創造

(1) 瀬戸内海や日本海等の地域資源を活かした美しく豊かな地域づくり

国営備北丘陵公園	都市	直轄		H24春概成開園予定	都-1
----------	----	----	--	------------	-----

(2) 良好な都市空間の形成

水島港廃棄物海面処分場整備事業	港湾	補助	岡山県	—	港-5
-----------------	----	----	-----	---	-----

(3) 少子高齢社会に対応したユニバーサル社会の実現

西条税務署の整備	営繕	直轄		H23完成予定	営-1
----------	----	----	--	---------	-----

IV. 交流・連携による一体的で活力のある地域づくり

(1) 都市間の連携強化や都市と中山間地域等の共生

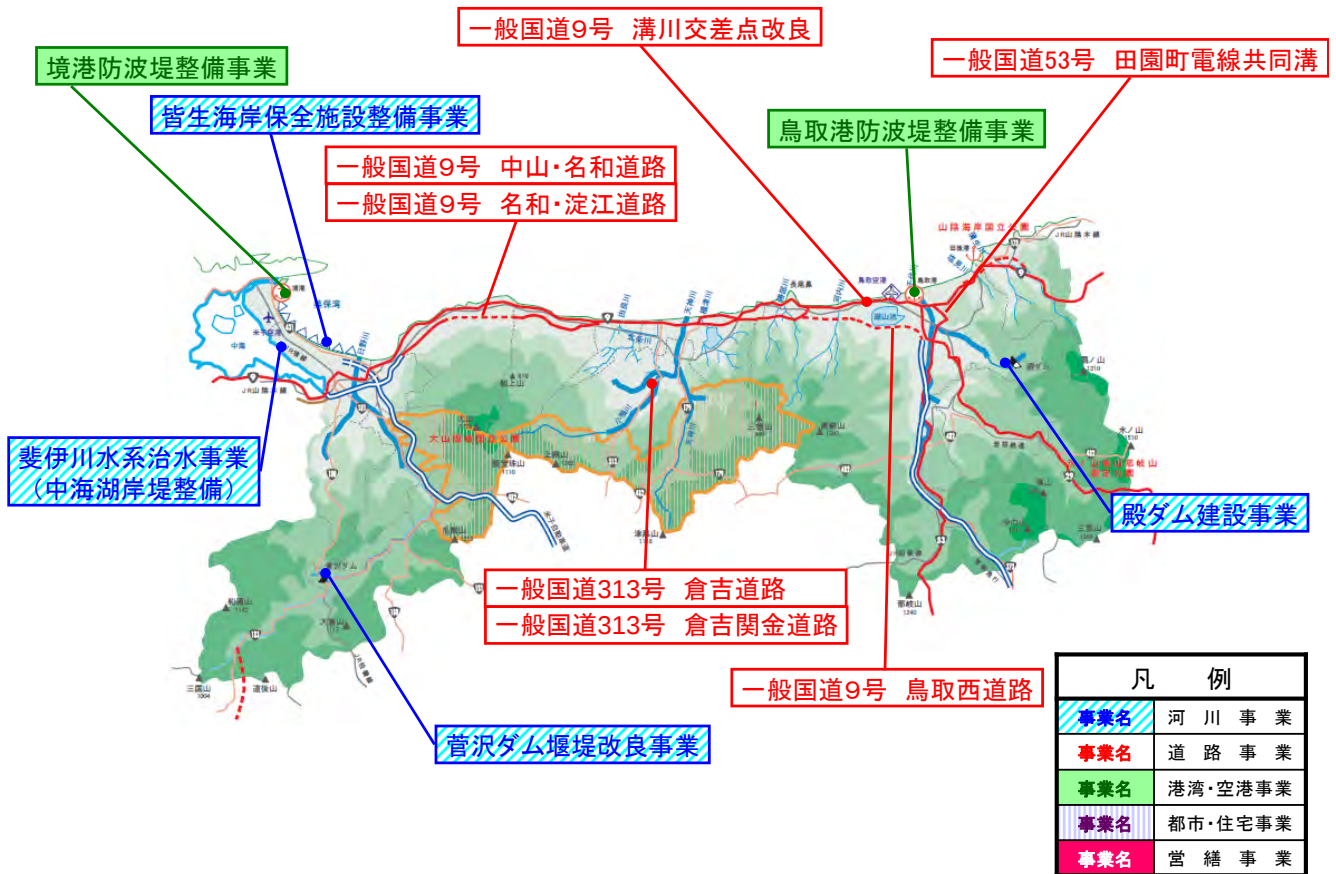
一般国道9号 鳥取西道路	道路	直轄		H25完成予定(部分)	道-1
一般国道9号 中山・名和道路	道路	直轄		H25完成予定	道-2
一般国道9号 名和・淀江道路	道路	直轄		H25完成予定	
一般国道313号 倉吉道路	道路	補助	鳥取県	H24完成予定(部分)	道-5
一般国道313号 倉吉関金道路	道路	補助	鳥取県	新規着手	
中国横断自動車道 尾道松江線	道路	直轄		H23,24,25,26完成予定	道-6
一般国道9号 仁摩・温泉津道路	道路	直轄		H25,26完成予定	道-7
一般国道9号 浜田・三隅道路	道路	直轄		H26完成予定(部分)	道-8
中国横断自動車道 姫路鳥取線	道路	直轄		H24完成予定	道-11
一般国道2号 玉島・笠岡道路	道路	直轄		H26完成予定	道-12
一般国道374号 湯郷勝央道路	道路	補助	岡山県	H23完成予定	道-15
一般国道375号 東広島・呉道路	道路	直轄		H23・26完成予定	道-19

(2) 広域観光の促進

岩国飛行場民間航空施設整備事業	空港	直轄		H24完成予定	港-14
-----------------	----	----	--	---------	------

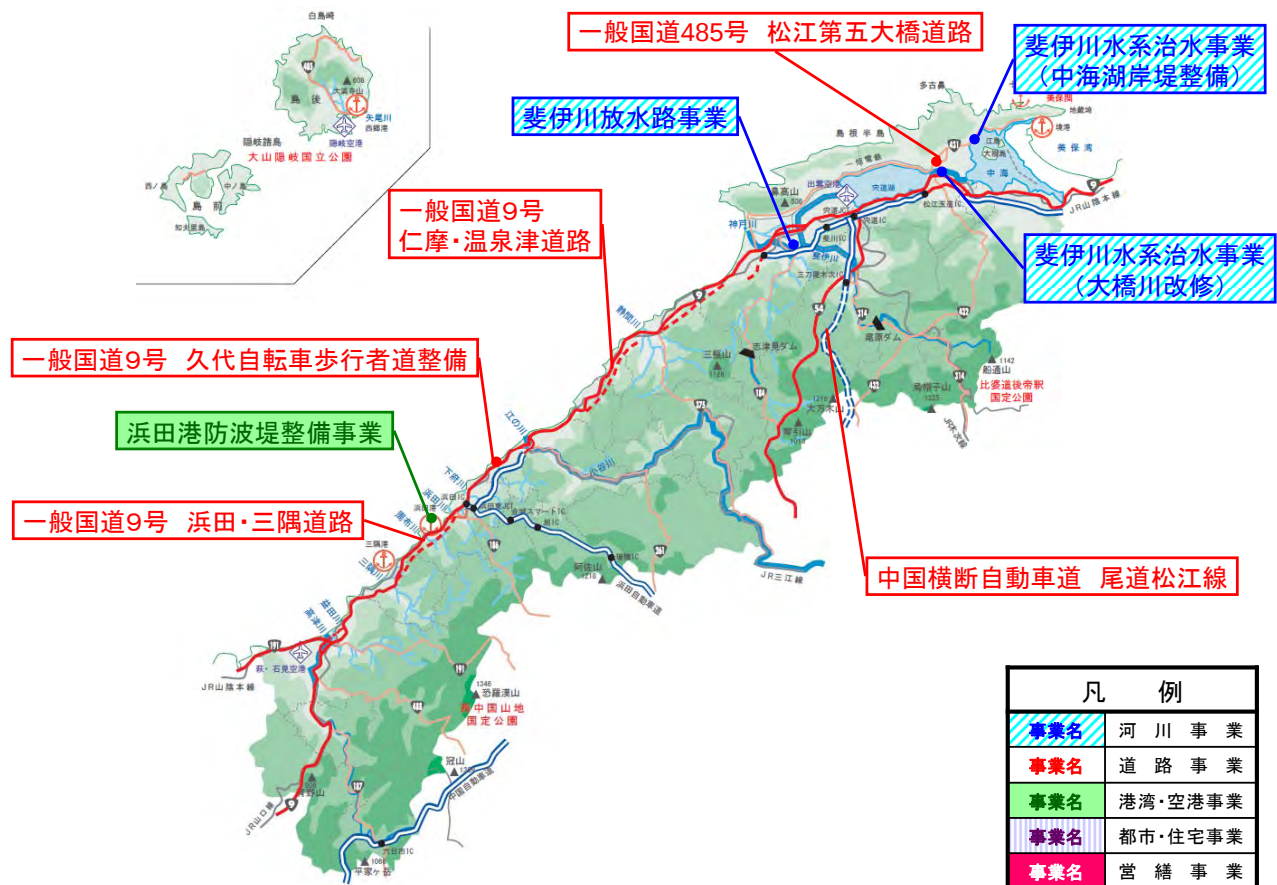
6.主要事業箇所

主要事業箇所【鳥取県】



事業名	事業	直轄or補助	事業主体	完成予定年度等	番号
殿ダム建設事業	河川	直轄		H23完成予定	河-1
菅沢ダム堰堤改良事業	河川	直轄		—	河-2
皆生海岸保全施設整備事業	海岸	直轄		—	河-3
斐伊川水系治水事業（中海湖岸堤整備）	河川	直轄		—	河-4
一般国道9号 鳥取西道路	道路	直轄		H25完成予定(部分)	道-1
一般国道9号 中山・名和道路	道路	直轄		H25完成予定	道-2
一般国道9号 名和・淀江道路	道路	直轄		H25完成予定	
一般国道9号 溝川交差点改良	道路	直轄		H23完成予定	道-3
一般国道53号 田園町電線共同溝	道路	直轄		H24完成予定	道-4
一般国道313号 倉吉道路	道路	補助	鳥取県	H24完成予定(部分)	道-5
一般国道313号 倉吉関金道路	道路	補助	鳥取県	新規着手	
鳥取港防波堤整備事業	港湾	直轄		H25完成予定	港-1
境港防波堤整備事業	港湾	直轄・補助	国・鳥取県	—	港-2

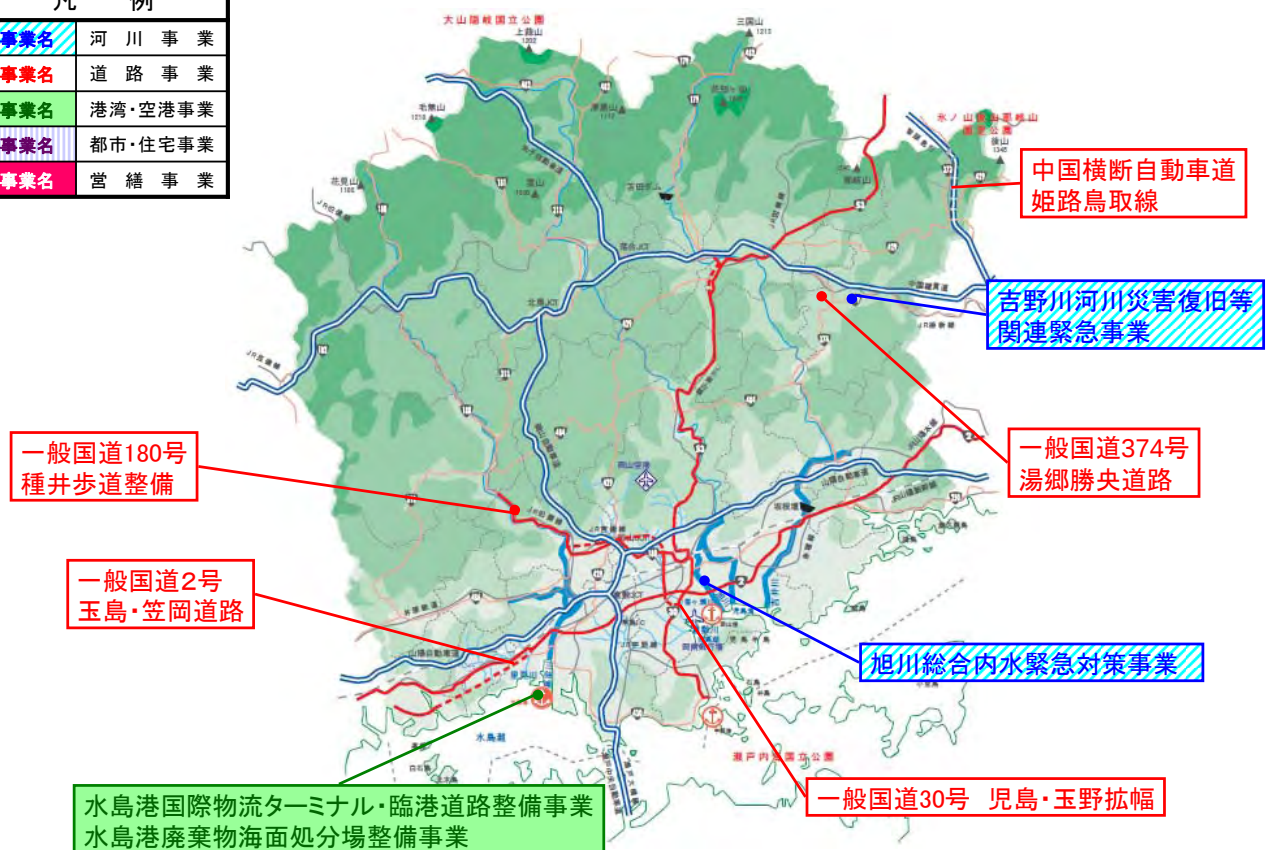
主要事業箇所【島根県】



事業名	事業	直轄or補助	事業主体	完成予定年度等	番号
斐伊川水系治水事業（中海湖岸堤整備）	河川	直轄		—	河-4
斐伊川水系治水事業（大橋川改修）	河川	直轄		—	河-5
斐伊川放水路事業	河川	直轄		—	河-6
中国横断自動車道 尾道松江線	道路	直轄		H23,24,25,26 完成予定	道-6
一般国道9号 仁摩・温泉津道路	道路	直轄		H25,26完成予定	道-7
一般国道9号 浜田・三隅道路	道路	直轄		H26完成予定(部分)	道-8
一般国道9号 久代自転車歩行者道整備	道路	直轄		H23完成予定	道-9
一般国道485号 松江第五大橋道路	道路	補助	島根県	H23,24完成予定	道-10
浜田港防波堤整備事業	港湾	直轄		H26完成予定	港-3

主要事業箇所【岡山県】

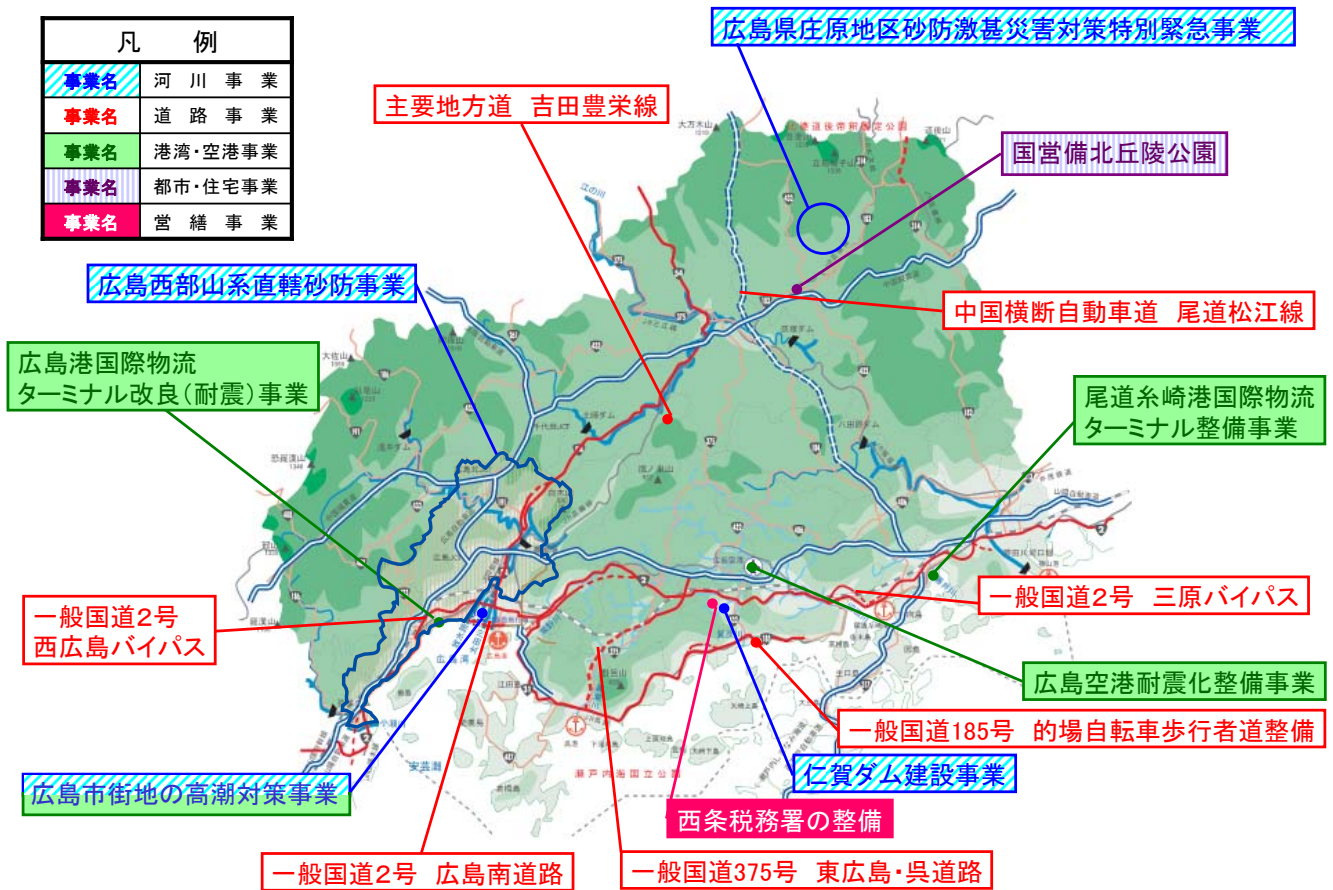
凡 例	
事業名	河 川 事 業
事業名	道 路 事 業
事業名	港湾・空港事業
事業名	都市・住宅事業
事業名	営 繕 事 業



事業名	事業	直轄or補助	事業主体	完成予定年度等	番号
旭川総合内水緊急対策事業	河川	直轄		—	河-7
吉野川河川災害復旧等関連緊急事業	河川	補助	岡山県	—	河-8
中国横断自動車道 姫路鳥取線	道路	直轄		H24完成予定	道-1 1
一般国道2号 玉島・笠岡道路	道路	直轄		H26完成予定	道-1 2
一般国道30号 児島・玉野拡幅	道路	直轄		H24完成予定	道-1 3
一般国道180号 種井歩道整備	道路	直轄		H23完成予定	道-1 4
一般国道374号 湯郷勝央道路	道路	補助	岡山県	H23完成予定	道-1 5
水島港国際物流ターミナル・臨港道路整備事業	港湾	直轄		H24完成予定(部分)	港-4
水島港廃棄物海面処分場整備事業	港湾	補助	岡山県	—	港-5

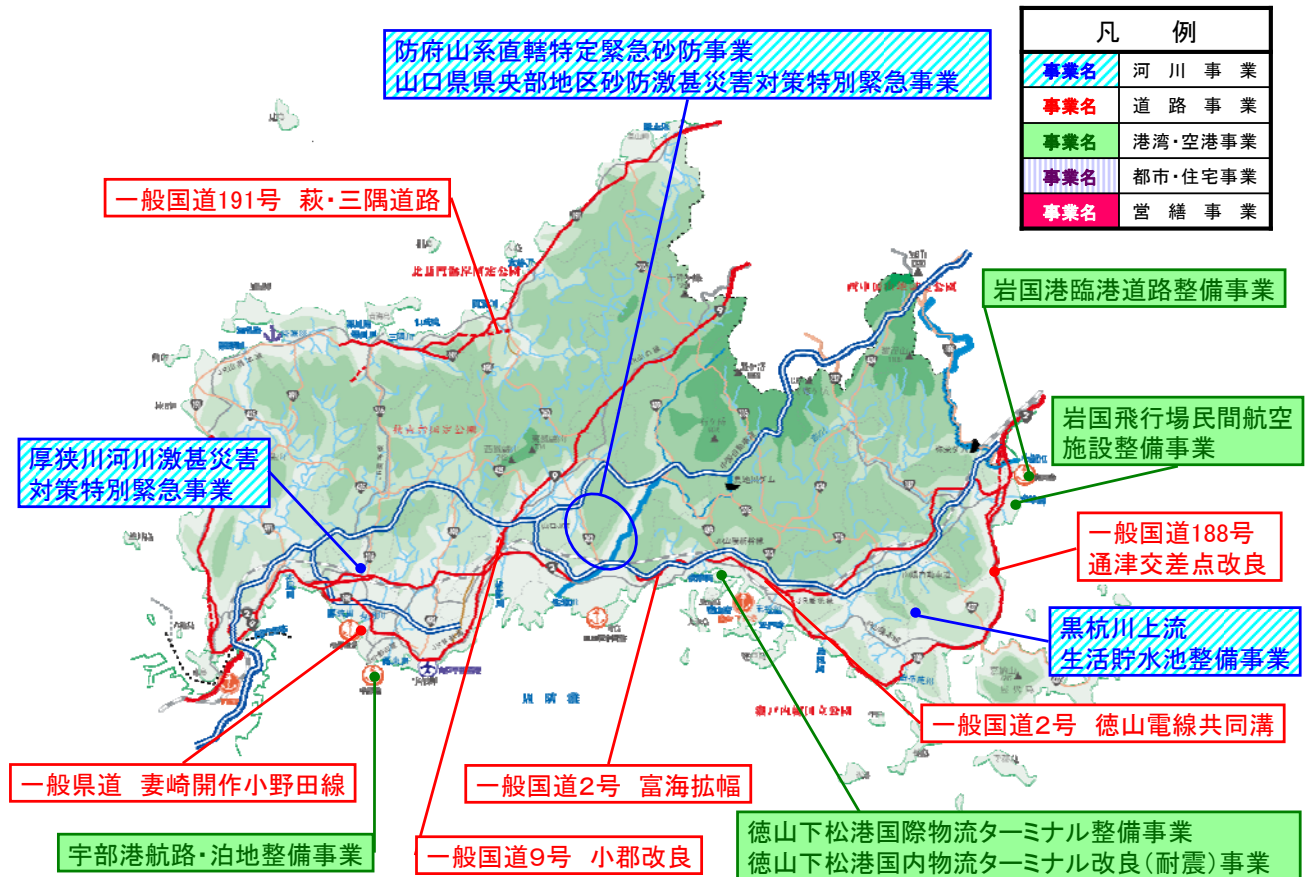
主要事業箇所【広島県】

凡 例	
事業名	河 川 事 業
事業名	道 路 事 業
事業名	港湾・空港事業
事業名	都市・住宅事業
事業名	営 繕 事 業



事業名	事業	直轄or補助	事業主体	完成予定年度等	番号
広島市街地の高潮対策事業	河川 海岸	直轄		—	河-9 港-7
広島西部山系直轄砂防事業	砂防	直轄		—	河-10
仁賀ダム建設事業	河川	補助	広島県	H23完成予定	河-11
広島県庄原地区砂防激甚災害対策特別緊急事業	砂防	補助	広島県	H25完成予定	河-12
中国横断自動車道 尾道松江線	道路	直轄		H23,24,25,26完成予定	道-6
一般国道2号 三原バイパス	道路	直轄		H23完成予定	道-16
一般国道2号 広島南道路	道路	直轄		H25完成予定(部分)	道-17
一般国道2号 西広島バイパス	道路	直轄		H23完成予定(部分)	道-18
一般国道375号 東広島・呉道路	道路	直轄		H23・26完成予定	道-19
一般国道185号 的場自転車歩行者道整備	道路	直轄		H23完成予定	道-20
主要地方道 吉田豊栄線	道路	補助	広島県	—	道-21
広島港国際物流ターミナル改良(耐震)事業	港湾	直轄		H23完成予定	港-6
尾道系崎港国際物流ターミナル整備事業	港湾	直轄		H24完成予定	港-8
広島空港耐震化整備事業	空港	直轄		H23完成予定	港-9
国営備北丘陵公園	都市	直轄		H24春概成開園予定	都-1
西条税務署の整備	営繕	直轄		H23完成予定	営-1

主要事業箇所【山口県】



事業名	事業	直轄or補助	事業主体	完成予定年度等	番号
防府山系直轄砂防事業	砂防	直轄		H26完成予定	河-13
厚狭川河川激甚災害対策特別緊急事業	河川	補助	山口県	—	河-14
黒杭川上流生活貯水池整備事業	河川	補助	山口県	H23完成予定	河-15
山口県県央部地区砂防激甚災害対策特別緊急事業	砂防	補助	山口県	H24完成予定	河-16
一般国道2号 富海拡幅	道路	直轄		新規着手	道-22
一般国道9号 小郡改良	道路	直轄		H23完成予定	道-23
一般国道191号 萩・三隅道路	道路	直轄		H23完成予定	道-24
一般国道188号 通津交差点改良	道路	直轄		H23完成予定	道-25
一般国道2号 徳山電線共同溝	道路	直轄		H23完成予定	道-26
一般県道 妻崎開作小野田線	道路	補助	山口県	—	道-27
徳山下松港国際物流ターミナル整備事業	港湾	直轄		—	港-10
徳山下松港国際物流ターミナル改良（耐震）事業	港湾	補助	山口県	H25完成予定	港-11
岩国港臨港道路整備事業	港湾	直轄		H26完成予定	港-12
宇部港航路・泊地整備事業	港湾	直轄		—	港-13
岩国飛行場民間航空施設整備事業	空港	直轄		H24完成予定	港-14

事業別集計表

○河川事業

事業名	事業	直轄or補助	事業主体	完成予定年度等	番号
殿ダム建設事業	河川	直轄		H23完成予定	河-1
菅沢ダム堰堤改良事業	河川	直轄		—	河-2
皆生海岸保全施設整備事業	海岸	直轄		—	河-3
斐伊川水系治水事業（中海湖岸堤整備）	河川	直轄		—	河-4
斐伊川水系治水事業（大橋川改修）	河川	直轄		—	河-5
斐伊川放水路事業	河川	直轄		—	河-6
旭川総合内水緊急対策事業	河川	直轄		—	河-7
吉野川河川災害復旧等関連緊急事業	河川	補助	岡山県	—	河-8
広島市街地の高潮対策事業	河川	直轄		—	河-9※
広島西部山系直轄砂防事業	砂防	直轄		—	河-10
仁賀ダム建設事業	河川	補助	広島県	H23完成予定	河-11
広島県庄原地区砂防激甚災害対策特別緊急事業	砂防	補助	広島県	H25完成予定	河-12
防府山系直轄砂防事業	砂防	直轄		H26完成予定	河-13
厚狭川河川激甚災害対策特別緊急事業	河川	補助	山口県	—	河-14
黒杭川上流生活貯水池整備事業	河川	補助	山口県	H23完成予定	河-15
山口県県央部地区砂防激甚災害対策特別緊急事業	砂防	補助	山口県	H24完成予定	河-16

※ 港-7に掲載

○道路事業

事業名	事業	直轄or補助	事業主体	完成予定年度等	番号
一般国道9号 鳥取西道路	道路	直轄		H25完成予定(部分)	道-1
一般国道9号 中山・名和道路	道路	直轄		H25完成予定	道-2
一般国道9号 名和・淀江道路	道路	直轄		H25完成予定	
一般国道9号 溝川交差点改良	道路	直轄		H23完成予定	道-3
一般国道53号 田園町電線共同溝	道路	直轄		H24完成予定	道-4
一般国道313号 倉吉道路	道路	補助	鳥取県	H24完成予定(部分)	道-5
一般国道313号 倉吉関金道路	道路	補助	鳥取県	新規着手	
中国横断自動車道 尾道松江線	道路	直轄		H23,24,25,26完成予定	道-6
一般国道9号 仁摩・温泉津道路	道路	直轄		H25,26完成予定	道-7
一般国道9号 浜田・三隅道路	道路	直轄		H26完成予定(部分)	道-8
一般国道9号 久代自転車歩行者道整備	道路	直轄		H23完成予定	道-9
一般国道485号 松江第五大橋道路	道路	補助	島根県	H23・24完成予定	道-10
中国横断自動車道 姫路鳥取線	道路	直轄		H24完成予定	道-11
一般国道2号 玉島・笠岡道路	道路	直轄		H26完成予定	道-12
一般国道30号 児島・玉野拡幅	道路	直轄		H24完成予定	道-13
一般国道180号 種井歩道整備	道路	直轄		H23完成予定	道-14
一般国道374号 湯郷勝央道路	道路	補助	岡山県	H23完成予定	道-15
一般国道2号 三原バイパス	道路	直轄		H23完成予定	道-16
一般国道2号 広島南道路	道路	直轄		H25完成予定(部分)	道-17
一般国道2号 西広島バイパス	道路	直轄		H23完成予定(部分)	道-18
一般国道375号 東広島・呉道路	道路	直轄		H23・26完成予定	道-19
一般国道185号 的場自転車歩行者道整備	道路	直轄		H23完成予定	道-20
主要地方道 吉田豊栄線	道路	補助	広島県	—	道-21
一般国道2号 富海拡幅	道路	直轄		新規着手	道-22
一般国道9号 小郡改良	道路	直轄		H23完成予定	道-23
一般国道191号 萩・三隅道路	道路	直轄		H23完成予定	道-24
一般国道188号 通津交差点改良	道路	直轄		H23完成予定	道-25
一般国道2号 徳山電線共同溝	道路	直轄		H23完成予定	道-26
一般県道 妻崎開作小野田線	道路	補助	山口県	—	道-27

○港湾・空港整備事業

事業名	事業	直轄or補助	事業主体	完成予定年度等	番号
鳥取港防波堤整備事業	港湾	直轄・補助	国・鳥取県	H25完成予定	港-1
境港防波堤整備事業	港湾	直轄		—	港-2
浜田港防波堤整備事業	港湾	直轄		H26完成予定	港-3
水島港国際物流ターミナル・臨港道路整備事業	港湾	直轄		H24完成予定(部分)	港-4
水島港廃棄物海面処分場整備事業	港湾	補助	岡山県	—	港-5
広島港国際物流ターミナル改良(耐震)事業	港湾	直轄		H23完成予定	港-6
広島市街地の高潮対策事業	海岸	直轄		—	港-7※
尾道糸崎港国際物流ターミナル整備事業	港湾	直轄		H24完成予定	港-8
広島空港耐震化整備事業	空港	直轄		H23完成予定	港-9
徳山下松港国際物流ターミナル整備事業	港湾	直轄		—	港-10
徳山下松港国内物流ターミナル改良(耐震)事業	港湾	補助	山口県	H25完成予定	港-11
岩国港臨港道路整備事業	港湾	直轄		H26完成予定	港-12
宇部港航路・泊地整備事業	港湾	直轄		—	港-13
岩国飛行場民間航空施設整備事業	空港	直轄		H24完成予定	港-14

※ 河-9に掲載

○都市・住宅整備事業

事業名	事業	直轄or補助	事業主体	完成予定年度等	番号
国営備北丘陵公園	都市	直轄		H24春概成開園予定	都-1

○営繕事業

事業名	事業	直轄or補助	事業主体	完成予定年度等	番号
西条税務署の整備	営繕	直轄		H23完成予定	営-1

完成予定

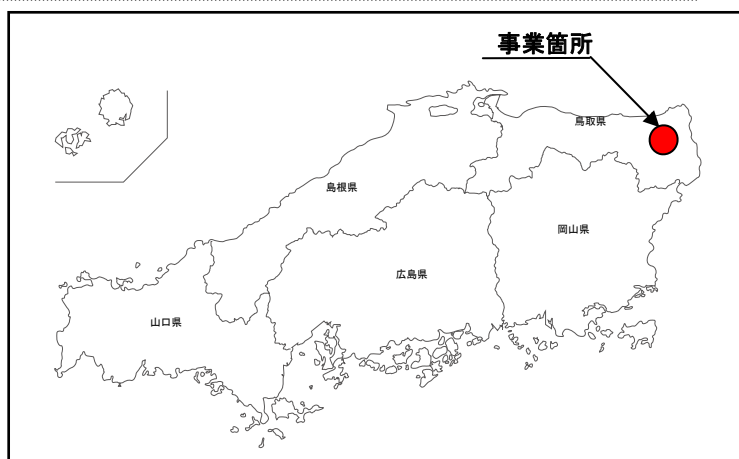
- 安全で、誰もが安心して暮らせる地域づくり
- 安定的な水資源の確保

殿ダムは、洪水防御とあわせて都市用水の安定的な供給に向けて、平成23年度の完成を目指し事業を推進します。

平成23年度は、ダム本体工、付替道路工事を完成させ、試験湛水が終了した後に、殿ダム建設事業を完了する予定です。



ダム盛立て完了状況
(平成22年12月)



ダムサイト状況(右岸より)(H23.3)



市道付替道路工事(かんごとのせん 神護殿線) (H22.12)

期待される整備効果

- ・洪水の調節 ダム地点の計画高水流量 $400\text{m}^3/\text{s}$ のうち $250\text{m}^3/\text{s}$ を調節
- ・ダム下流の既得用水の安定取水及び河川環境の保全等のための流量の確保
- ・水道用水の確保 鳥取市に最大 $20,000\text{m}^3/\text{日}$ を新たに供給
- ・工業用水の確保 鳥取県に最大 $30,000\text{m}^3/\text{日}$ を新たに供給
- ・発電 鳥取県袋川発電所で最大 $1,100\text{kW}$ を発電

事業推進

●安全で、誰もが安心して暮らせる地域づくり

○災害の防止・軽減

菅沢ダムは管理移行後、40年あまりが経過し、ダム設備の老朽化等に伴いダムの機能確保、適正管理に支障をきたし、対策が必要となったため、平成14年度から堰堤改良事業を行っています。平成23年度は、小規模放流設備工及び利水取水設備工を継続して促進します。



完成イメージ図



期待される整備効果

施設改良により取水放流能力を向上させ、洪水調節操作の円滑化及び日野川下流への安定的な利水補給を行い、適正かつ効率的な貯水池運用を図ります。

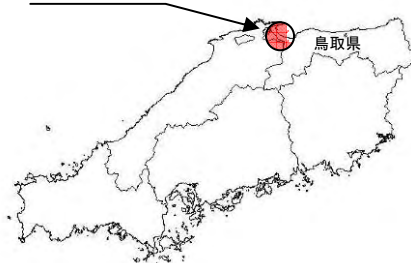
かいけ 皆生海岸保全施設整備事業

河-3

- 安全で、誰もが安心して暮らせる地域づくり
- 災害の防止・軽減

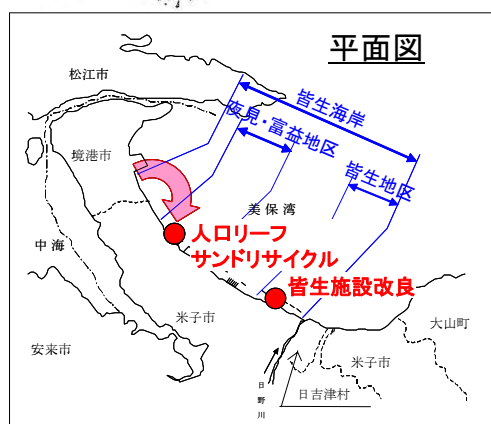
事業推進

皆生海岸



皆生海岸の侵食対策として、皆生地区において、沖合侵食により機能低下した離岸堤の機能回復を図るため、施設改良（人工リーフ化）を実施します。また、富益地区において、侵食で移動した土砂を元の場所に戻すサンドリサイクルを実施します。

かいけ 皆生地区における施設改良（人工リーフ化）



サンドリサイクル施工前（撮影日H17.12.27）



サンドリサイクル施工後（撮影日H18.3.8）

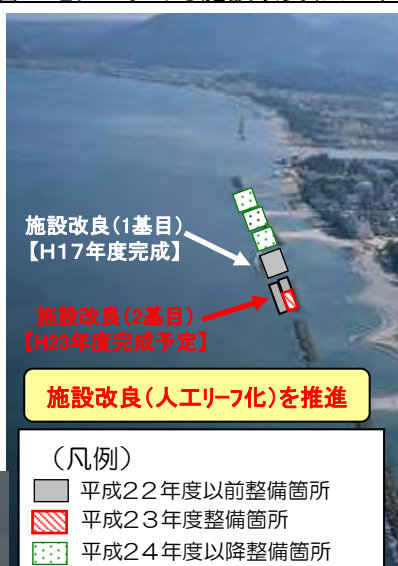


▲サンドリサイクルにより砂浜を保全

期待される整備効果

- ・機能が低下している皆生地区の海岸保全施設の機能回復を図り、海岸侵食による被害を防止します。また、水平線が見渡せるなど景観改善や、波打ち際の勾配が緩くなることで海水浴等の利用がしやすくなるといった効果も期待できます。
- ・白砂青松の豊かな自然が残る富益地区において、海岸侵食による被害を防止するとともに、利用者が安心して快適に利用できる自然豊かな砂浜を保全します。

とみす 富益地区におけるサンドリサイクル 及び人工リーフ（岸側）



施設改良の効果



事業推進

- 安全で、誰もが安心して暮らせる地域づくり
- 災害の防止・軽減

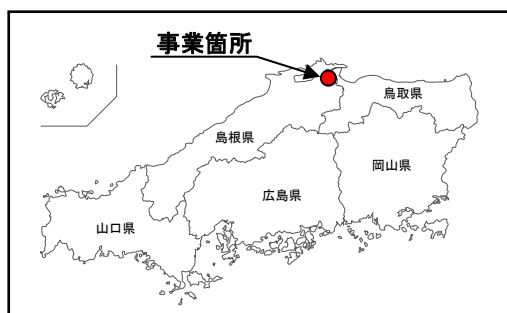
なかうみ

中海では過去から高潮等による浸水被害が発生しています。特に近年の平成14年、15年、16年と続いた高潮や越波による浸水被害箇所は湖岸堤が未整備箇所において顕著となっているため、当面は湖岸堤高がHP+1.44m未満であり、過去に越水による浸水実績がある若しくは背後資産の価値が極めて高い箇所の湖岸堤整備を促進します。

さかいみなとしわたり

よな ご し よし づ

平成23年度は、近年高潮で浸水被害を受けている境港市渡地区、米子市葭津地区（以上鳥取県）及び松江市野原地区（島根県）で湖岸堤整備を推進します。



期待される整備効果

湖岸堤整備により、平成15年に発生した観測史上最大の高潮による浸水被害や台風時期の波浪による被害を軽減します。

ひ い かわ おお はし がわ 斐伊川水系治水事業（大橋川改修）

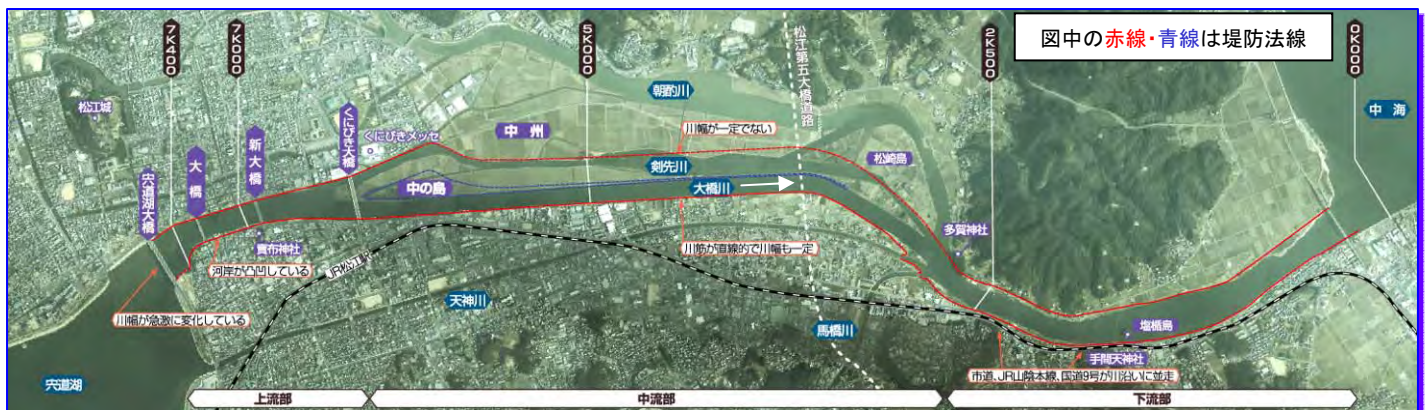
河-5

- 安全で、誰もが安心して暮らせる地域づくり
- 災害の防止・軽減

事業推進

大橋川沿川の松江市は、昭和47年、平成18年に浸水し、交通網が麻痺するなど大きな被害が発生し、改修が必要となっています。しかし、「大橋川改修」は、大橋川が島根県の県庁所在地である松江市街地の中心部を貫流していることから、国際文化観光都市である松江市にふさわしい景観となることにも配慮するとともに、汽水環境にも配慮し、実施する必要があります。

これまでに、「大橋川改修技術検討懇談会」、「大橋川周辺まちづくり検討委員会」、「大橋川改修に関する環境検討委員会」などの委員会において議論をいただき、大橋川改修の進め方及び松江大橋の取扱いについて助言いただくとともに、沿川の景観形成に関する整備方針、周辺まちづくり基本計画の策定や環境調査最終取りまとめを行いました。さらに「斐伊川河川整備懇談会」において議論をいただき、河川整備計画を平成22年9月30日に策定しました。今後、大橋川改修を推進していきます。



大橋川改修事業の経緯

- 平成16年12月：大橋川改修の具体的内容の公表（平成18年 7月洪水：松江市街地で1,207戸浸水）
- 平成20年 9月：大橋川改修技術検討懇談会により、大橋川改修の進め方及び松江大橋の取扱いについて助言
- 平成21年 2月：大橋川改修事業環境調査最終とりまとめの公表
- 平成21年 3月：大橋川周辺まちづくり基本計画の策定
- 平成21年 3月：斐伊川水系河川整備基本方針改定
- 平成21年 7月：「斐伊川水系河川整備計画（国管理区間）」策定に向けて斐伊川河川整備懇談会を設立
- 平成21年12月：大橋川着工同意の協定書を締結
- 平成22年 9月：斐伊川水系河川整備計画策定

期待される整備効果

上流ダム・放水路の完成と併せ、大橋川改修を行うことにより、戦後最大の被害をもたらした昭和47年7月洪水が再び発生した場合でも、家屋の浸水被害の発生を防止します。



H18.7浸水状況：東本町（松江市）

- 安全で、誰もが安心して暮らせる地域づくり
- 災害の防止・軽減

事業推進

ひ い かわ
斐伊川水系治水事業の3点セット(上流のダム建設、中流の放水路建設と本川改修、下流の大橋川改修と中海・穴道湖の湖岸堤整備)の一つである「斐伊川放水路事業」は、斐伊川の洪水の一部を直接大社湾へ分流するものであり、平成20年代前半の完成を目指し事業を推進します。

平成23年度は、分流堰工事を推進するとともに、拡幅部での築堤・護岸工事等、開削部での掘削・河床保護工事等を推進します。



期待される整備効果

斐伊川治水事業3点セットの完成により、穴道湖周辺をはじめ島根県東部において甚大な被害をもたらした昭和47年7月や平成18年7月の洪水と同規模の洪水による浸水被害を解消します。

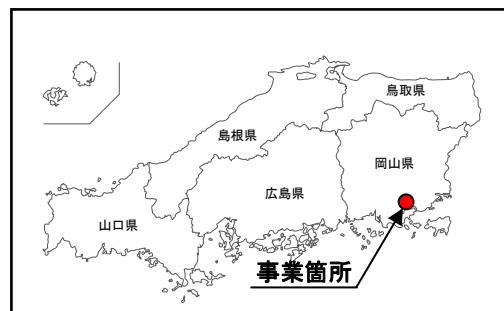
事業推進

●安全で、誰もが安心して暮らせる地域づくり

○災害の防止・軽減

旭川と百間川に挟まれた倉安川沿川では、昭和47年7月、昭和51年9月と大きな内水被害が発生したため、支川の河川改修、排水機場の暫定整備を行っています。しかし、岡山市街中心部に近いことから従来遊水機能を持っていた水田等も近年宅地化が進み、浸水被害の危険性が増してきました。そこで、総合内水緊急対策事業として岡山市と協力し内水対策を実施することとしました。

岡山市では、今後流域対策としての調整池の整備等を実施し、国土交通省においては、既設の排水機場のポンプ増設を行う計画とし、排水ポンプの増設を促進します。



期待される整備効果

現排水機場の計画の根拠となっている昭和47年7月洪水規模の出水でも床上浸水被害を解消することができるようになります。

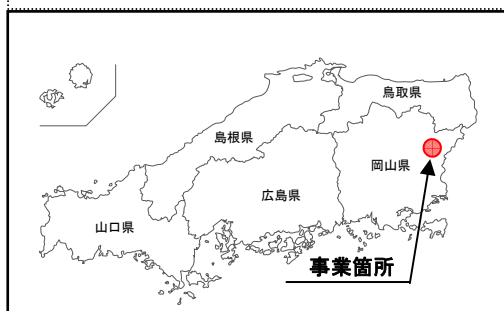
事業推進

●安全で、誰もが安心して暮らせる地域づくり

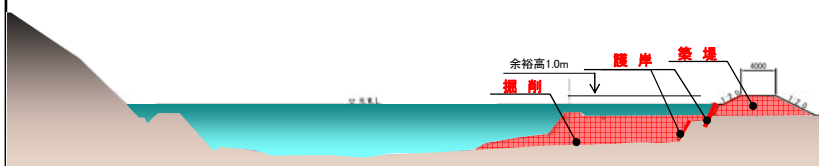
○災害の防止・軽減

平成21年8月の台風9号により、一級河川吉野川及び、支川山家川が氾濫し家屋浸水などの被害が発生しました。

このため、特に被害の大きかった支川山家川については、河川災害復旧助成事業による改良復旧に着手し、吉野川(美作市平田～江見地区)については、山家川の流量増加量へ対応した一連の整備を行うため、河川災害復旧等関連緊急事業の採択をうけて、平成21年度から重点的な整備に着手しました。平成23年度は引き続き堤防嵩上げ、掘削、橋梁工等を促進します。



標準横断面図



平成21年8月の台風9号と同規模の出水に対して、浸水被害の軽減が図られます。

●安全で、誰もが安心して暮らせる地域づくり
○災害の防止・軽減

事業推進

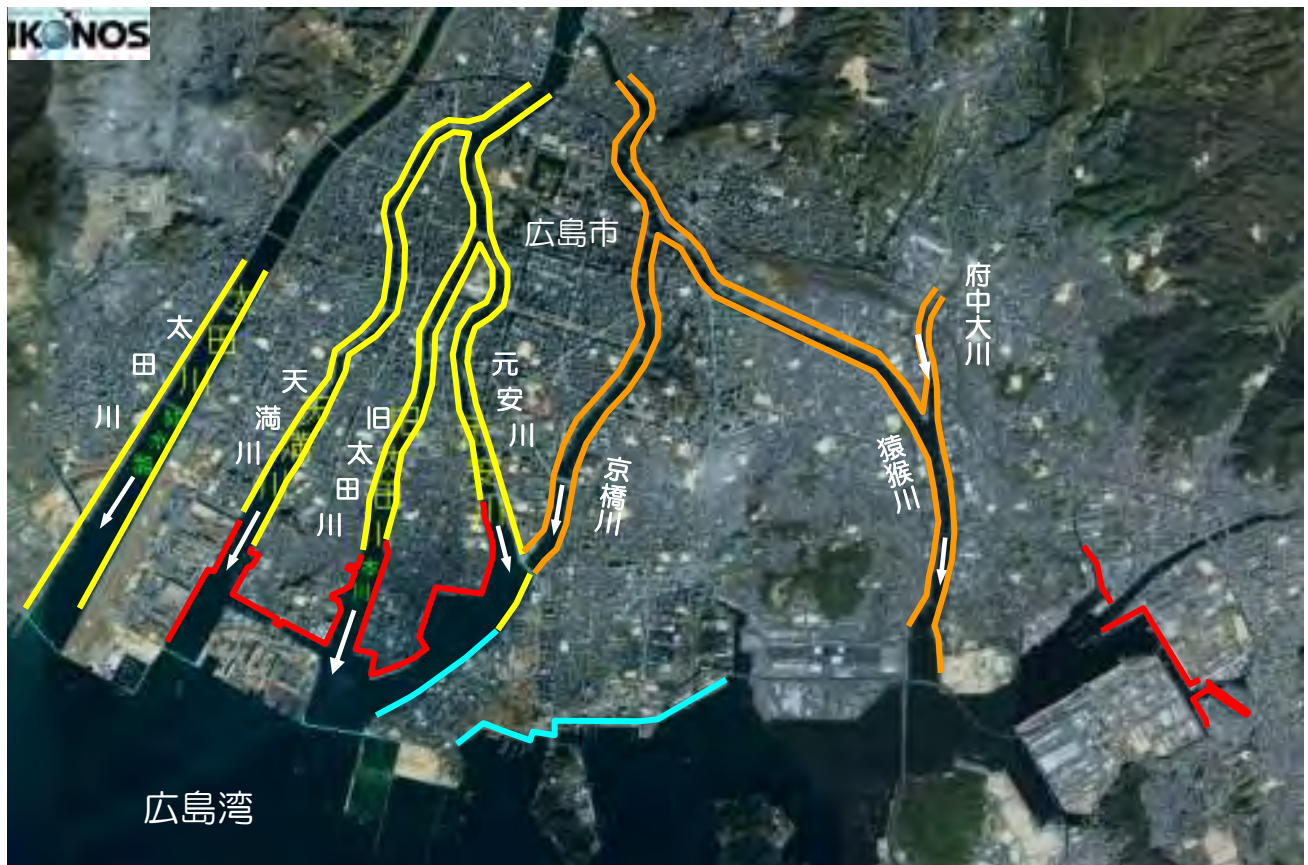
広島デルタに発達した広島市街地は、高潮による浸水被害を受けやすく、さらには大規模な地震による液状化による被害を受けた場合には甚大な被害が発生します。このため、広島市街地における安全で安心して暮らせる地域づくりに資するため、市、県、国が連携して高潮対策事業を実施しています。

なお、早期に事業を完成させるため、河川区域内においては河川事業により、港湾区域内においては海岸事業により高潮対策事業を推進しています。



凡例:

河川直轄計画区間
河川管理者計画区間
海岸直轄計画区間
海岸管理者計画区間



河川事業区間について

広島市街地は、平成3年、平成11年、平成16年(観測史上最高潮位TP.+2.96mを記録)に高潮被害を経験しているため、計画高潮位(TP+4.40m)対応の堤防整備を推進します。

◆てんまがわ天満川では引き続きかんおん観音箇所の高潮対策事業を推進します。



海岸事業区間について

広島市は、平成16年の台風等、過去数次に渡り高潮被害を受けているとともに、今後の50年間で9割以上の確率で発生するものと予測されている東南海・南海地震への対策も進める必要があります。

このため、海岸事業区間については、中央西地区かんおん(観音)の整備完了を図るとともに、引き続き、中央西地区えば よししま(江波、吉島)等の高潮対策事業を推進します。



期待される整備効果

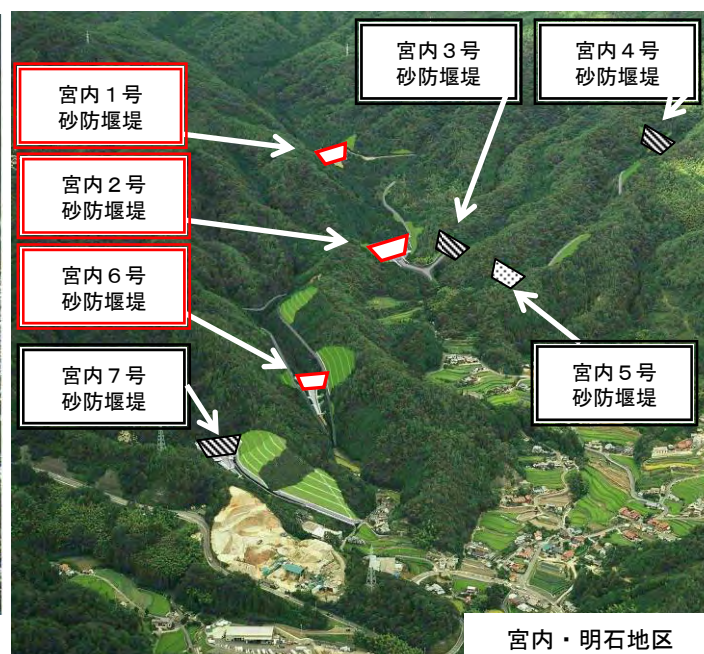
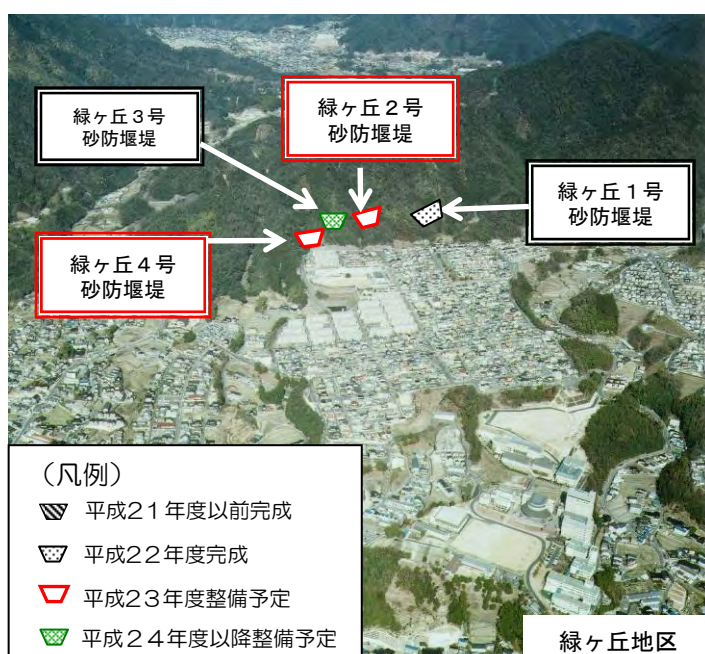
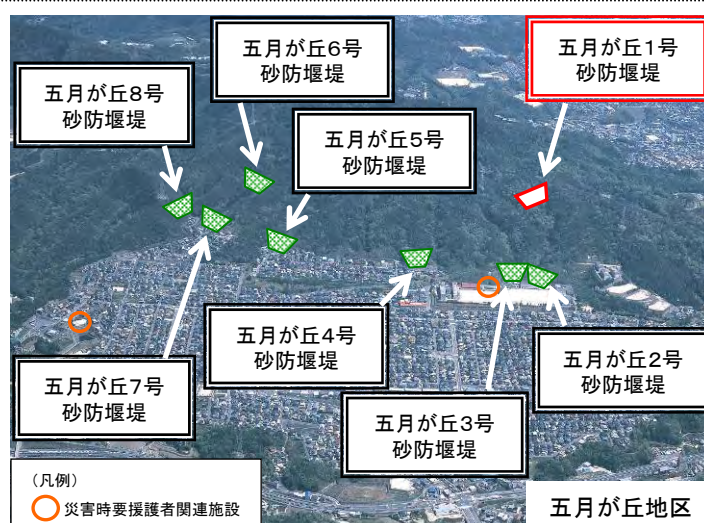
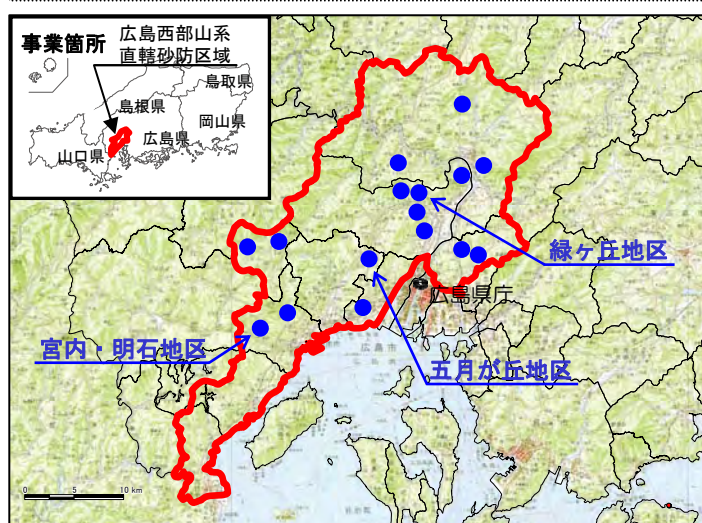
- ・河川・港湾海岸が一体となって高潮対策を実施することにより、広島市街地への高潮による浸水被害の防止・軽減に資することが期待できます。
- ・大規模地震による液状化及び津波から市民の生命と資産を守り、誰もが安全で安心して暮らせる地域づくりの実現に資することが期待できます。

●安全で、誰もが安心して暮らせる地域づくり
○災害の防止・軽減

事業推進

広島西部山系では、平成11年6月29日に発生した大規模な土砂災害を契機として、平成13年度から直轄砂防事業に着手しており、土砂災害から人命や資産及び主要交通網（山陽自動車道、山陽新幹線等）を保全することを目的とした事業を展開しています。

平成23年度は、五月が丘地区、宮内・明石地区、緑ヶ丘地区などで砂防施設の整備を推進します。



期待される整備効果

土石流が発生する危険性のある溪流の下流に人家や災害時要援護者関連施設等が位置している地区において、集中的に土石流対策を推進し、安全で誰もが安心して暮らせる地域づくりを目指します。

完成予定

●安全で、誰もが安心して暮らせる地域づくり

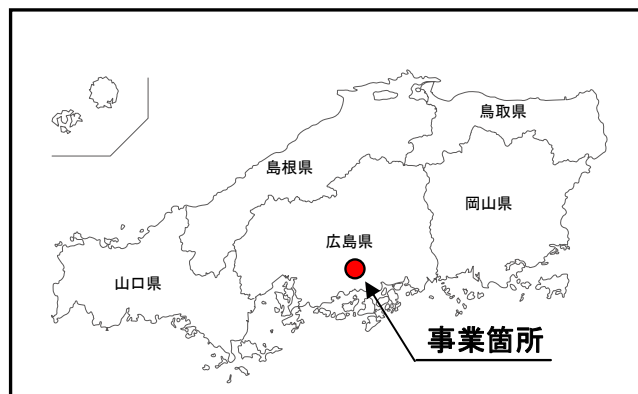
○災害の防止・軽減

二級河川賀茂川水系賀茂川は、古くから度々洪水被害に見まれており、近年では平成11年6月の豪雨により、床上、床下あわせて46戸が浸水するなど、大きな被害が発生しています。

平成23年度は、付替市道工事、周辺環境工事等を完成させ、仁賀ダム建設事業の完成を図ります。



ダム本体下流側(H23年3月撮影)



試験湛水状況(H23年3月撮影)



付替市道中仁賀線(H23年3月撮影)

期待される整備効果

・洪水の調節

仁賀ダム建設事業の完成により、二級河川賀茂川の中・下流域に甚大な被害をもたらした昭和42年7月豪雨、平成11年6月豪雨等に対して、洪水被害の軽減を図ります。

・ダム下流の既得用水の安定化及び河川環境の保全等のための流量の確保

新規事業

●安全で、誰もが安心して暮らせる地域づくり

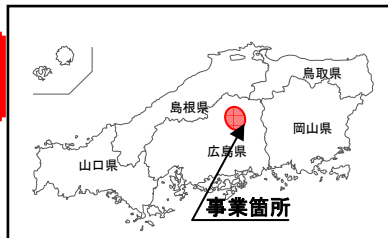
○災害の防止・軽減

平成22年7月の梅雨前線豪雨により、広島県庄原市において同時多発的な土砂災害が発生し、1名の方が犠牲となったのをはじめ、家屋の全壊や半壊、床上・床下浸水など甚大な被害を及ぼしました。

このため、平成22年度の災害関連緊急砂防事業に引き続き、平成23年度から平成25年度までの概ね3ヶ年で砂防堰堤等を緊急に整備する砂防激甚災害対策特別緊急事業に着手します。

H23年度採択
広島県庄原地区

対象市町
庄原市(1市)



庄原市



平成22年7月豪雨災害による被災状況



篠堂川(広島県庄原市川北町)



大津恵川(広島県庄原市川北町)



先大戸川(広島県庄原市西城町)

期待される整備効果

土石流により甚大な災害が発生した箇所において、一定期間内(概ね3年)に集中投資を行い、砂防堰堤等を緊急に整備することで、被災した地区の再度災害防止を図ります。

事業推進

- 安全で、誰もが安心して暮らせる地域づくり
- 災害の防止・軽減

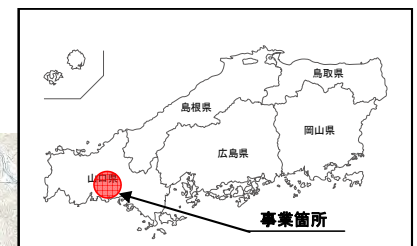
平成21年7月の梅雨前線豪雨により、山口県防府市を中心とする地域において同時多発的な土石流が発生し、19名※の方々が犠牲となるなど地域社会に甚大な被害を及ぼしました。

このため、平成21年度の直轄砂防災害関連緊急事業に引き続き、特に甚大な被害を受けた剣川・上田南川・奈美川(松ヶ谷川)の3箇所における災害防止対策を直轄特定緊急砂防事業として、平成22年度から砂防堰堤等の整備に着手しています。

平成23年度は引き続き、剣川・上田南川・奈美川(松ヶ谷川)において砂防堰堤等の砂防施設の建設を推進します。

※犠牲者数は、災害関連死として認定された方々を含む。(H22.3.24現在)

- : 直轄災害関連緊急事業として整備した砂防堰堤
- : 直轄特定緊急砂防事業として砂防施設を整備中の箇所
- : 平成21年7月21日発生 of 土石流発生箇所



剣川直下流での土石流被害の状況



大量の流木により奈美川が閉塞し、団地内の道路を濁流が流れた状況



土石流により被災した上勝坂橋(国道262号)



老人ホームを直撃した上田南川の土石流

期待される整備効果

土石流により甚大な災害が発生した箇所において、国直轄による短期・集中的な砂防施設の整備により、被災した地区の再度災害防止を図ります。

事業推進

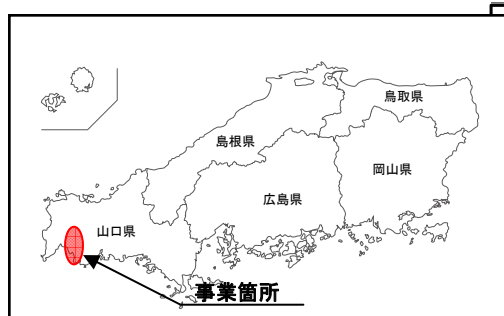
●安全で、誰もが安心して暮らせる地域づくり

○災害の防止・軽減

平成22年7月10日から15日にかけての梅雨前線に伴う大雨により、東厚保観測所（美祿市）では、総雨量588mmを記録し、7月の平年の月降水量の1.5倍を超える大雨となりました。

これにより、山陽小野田市を流れる二級河川厚狭川及び支川桜川が氾濫し、700戸を超える家屋の浸水被害が発生しました。

平成23年度は、河川激甚災害対策特別緊急事業により、河道の掘削及び排水ポンプの増設等を推進します。



期待される整備効果

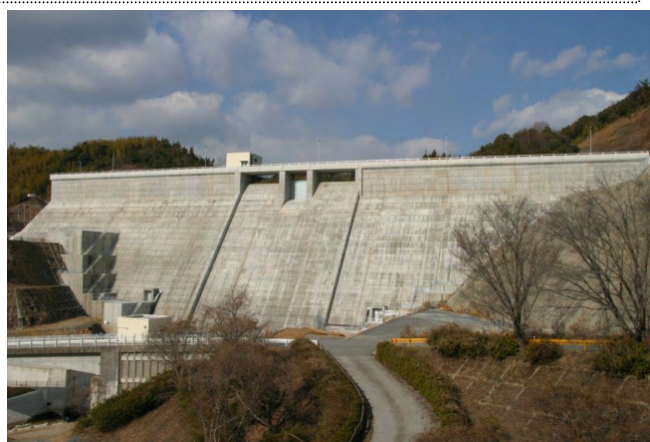
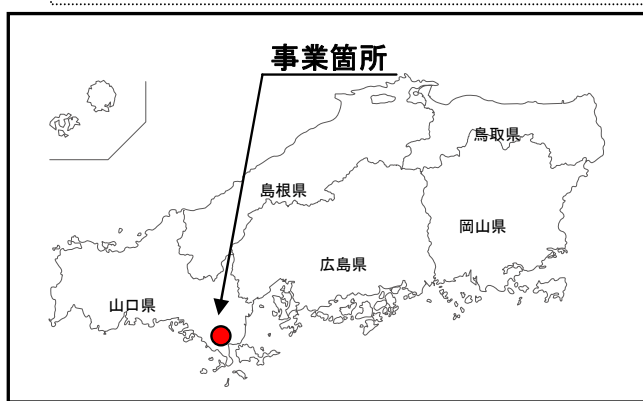
平成22年7月15日の梅雨前線に伴う大雨と同規模の出水に対して、浸水被害の軽減が図られます。

完成予定

- 安全で、誰もが安心して暮らせる地域づくり
- 災害の防止・軽減

二級河川柳井川^{やないがわ}では、従来より出水のたびに被害が発生しており、近年では平成17年7月の豪雨により、床上浸水36戸、床下浸水764戸の大きな被害が発生しています。

平成23年度は、管理設備工事、周辺環境整備工事等を完成させ、黒杭川上流生活貯水池整備事業の完成を図ります。



ダム堤体工事施工状況 (H23.1)



試験湛水状況(左岸より堤体を望む) (H23.3)



既設黒杭川ダム放流設備工事状況 (H23.3)

期待される整備効果

・洪水の調節

黒杭川上流生活貯水池の完成により、中・下流部に甚大な被害をもたらした平成17年7月の豪雨に対して、洪水被害の軽減を図ります。

・ダム下流の既得用水の安定化及び河川環境の保全等のための流量の確保

事業推進

●安全で、誰もが安心して暮らせる地域づくり

○災害の防止・軽減

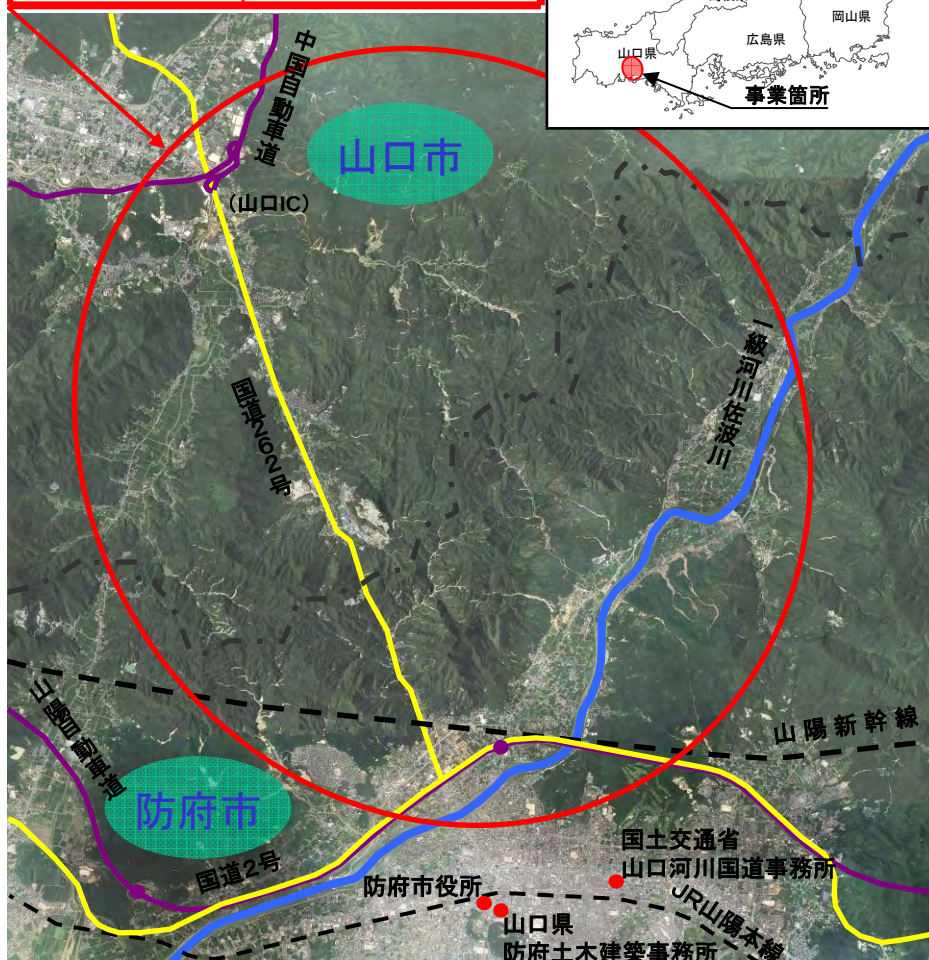
平成21年7月の梅雨前線豪雨により、^{やまぐち}山口市・^{ほうふ}防府市において同時多発的な土砂災害が発生し、19名^{えんてい}※の方々が犠牲となったのをはじめ、家屋の全壊や半壊、床上・床下浸水など甚大な被害を及ぼしました。

このため、平成21年度の災害関連緊急砂防事業に引き続き、平成22年度から平成24年度までの概ね3ヶ年で砂防堰堤等を緊急に整備する砂防激甚災害対策特別緊急事業を推進します。

※犠牲者数は、災害関連死として認定された方々を含む。(H22.3.24現在)

H22年度採択
山口県県央部地区

対象市町
山口市、防府市(2市)



平成21年7月豪雨災害による被災状況



石原南川、石原1(山口県防府市)



阿部谷川(山口県防府市)



柊南溪流(山口県山口市)

期待される整備効果

土石流により甚大な災害が発生した箇所において、一定期間内(概ね3年)に集中投資を行い、砂防堰堤等を緊急的に整備することで、被災した地区の再度災害防止を図ります。

とっとりにし 一般国道9号 鳥取西道路

道-1

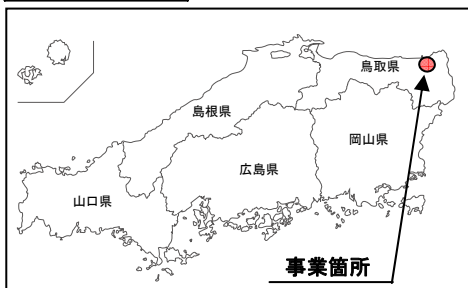
●競争力のある地域経済社会の再構築
○国内交通ネットワークの強化

●交流・連携による一体的で活力のある地域づくり
○都市間の連携強化や都市と中山間地域等の共生

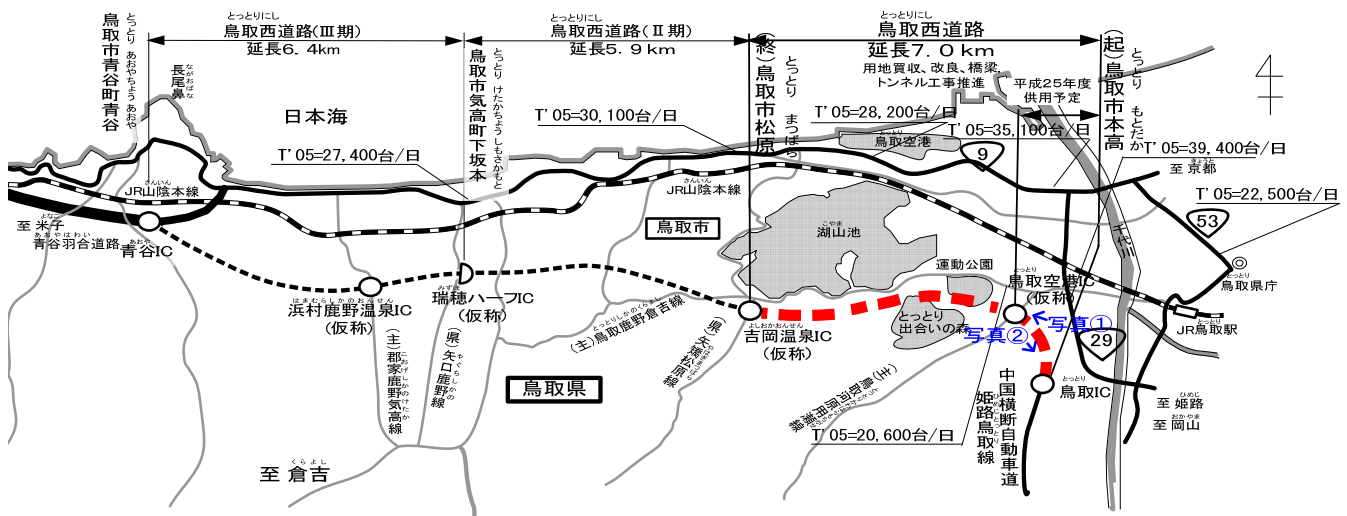
事業推進

一般国道9号鳥取西道路は、鳥取市内の交通混雑緩和、交通安全の確保を目的とした、鳥取市本高から同市松原に至る延長7.0kmの道路です。平成23年度は、鳥取市本高から鳥取市松原間の用地買収及び改良、橋梁、トンネル工事を推進し、平成25年度供用（鳥取ICから鳥取空港IC（仮称）までの延長1.8km）を目指します。

位置図



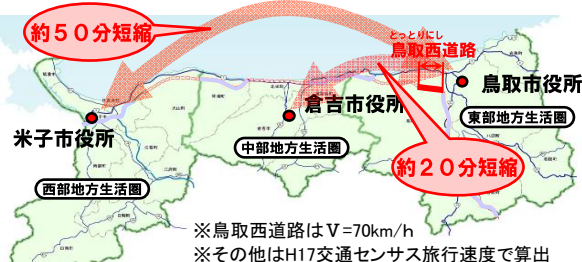
進捗状況写真



期待される整備効果

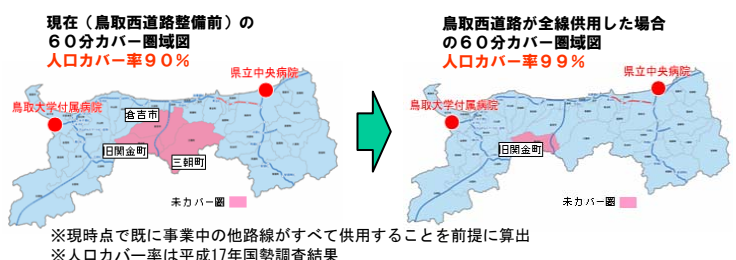
●所要時間の短縮

・鳥取西道路を含む山陰道全線整備により、県内都市間の移動時間は短縮され、地域間の連携強化が期待されます。



●第3次医療施設までのアクセス向上

・鳥取県の三次医療施設は、県立中央病院（鳥取市）と鳥取大学付属病院（米子市）の2カ所であり、鳥取西道路の整備により、県中部の60分カバー圏が大幅に拡大し、救命率の向上が期待される。



一般国道9号 中山・名和道路 名和・淀江道路

道-2

●競争力のある地域経済社会の再構築
○国内交通ネットワークの強化

●交流・連携による一体的で活力のある地域づくり
○都市間の連携強化や都市と中山間地域等の共生

事業推進

一般国道9号中山・名和道路、名和・淀江道路は、西伯郡大山町周辺における交通混雑の緩和及び交通安全の確保等を目的とした、西伯郡大山町八重から同町安原に至る延長4.3kmの道路と12.1kmの道路です。

平成23年度は、文化財調査、改良、橋梁工事を推進し、平成25年度全線供用を目指します。

位置図



進捗状況写真

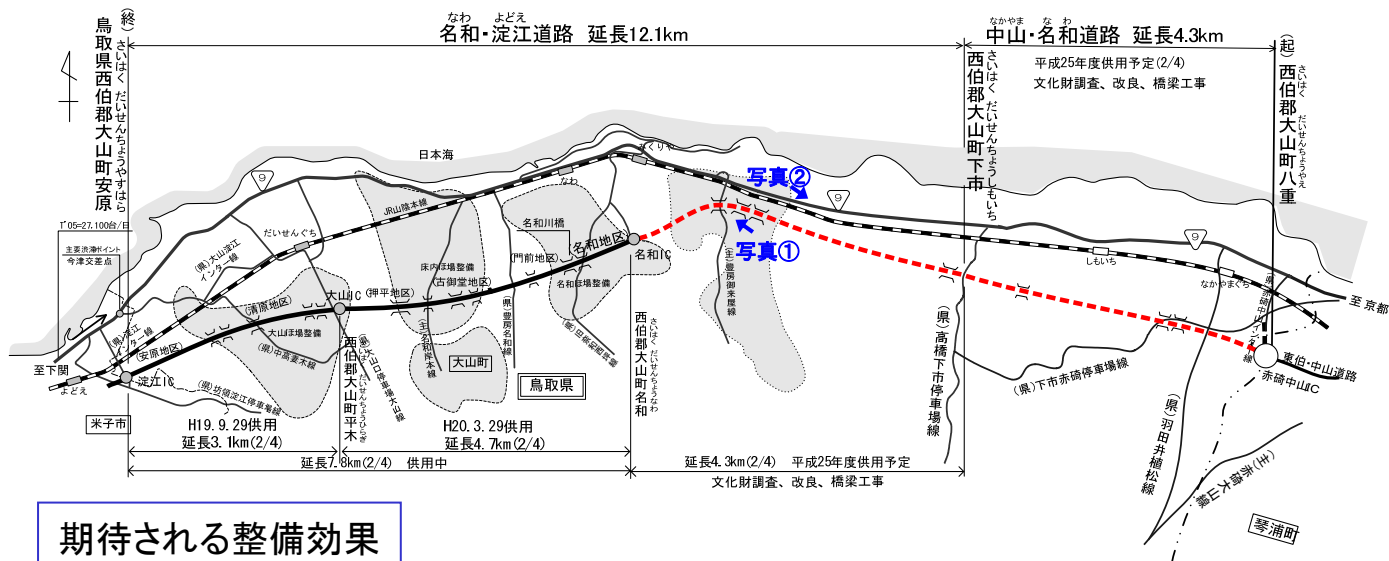


大山町小竹地区 工事状況(寺谷川橋)

現況状況(交通事故)



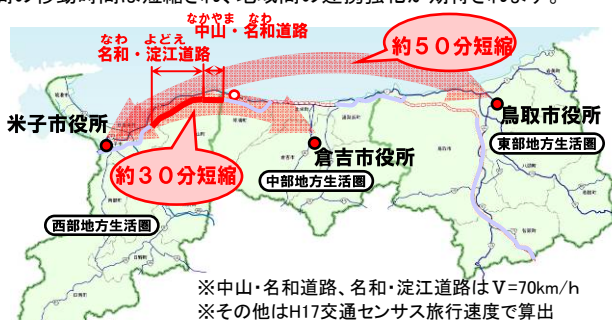
国道9号交通事故状況(大山町豊成地区)



期待される整備効果

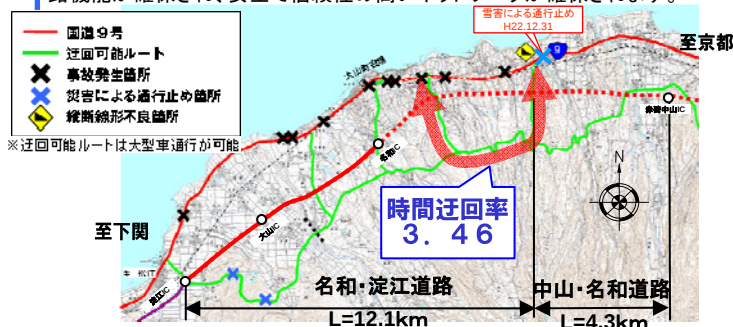
●所要時間の短縮

中山・名和道路、名和・淀江道路を含む山陰道全線整備により、県内都市間の移動時間は短縮され、地域間の連携強化が期待されます。



●代替路の確保

国道9号の大山町周辺では、通行止めが発生した場合、大きな迂回を強いられます。中山・名和道路、名和・淀江道路の整備により、代替道路機能が確保され、安全で信頼性の高いネットワークが確保されます。



みぞかわ 一般国道9号 溝川交差点改良

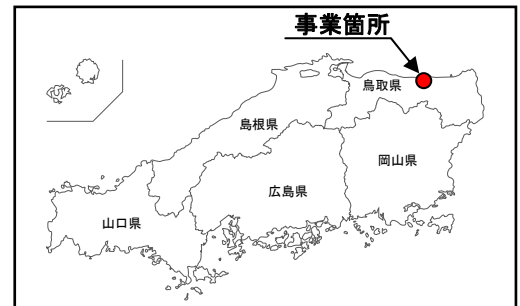
道-3

- 安全で、誰もが安心して暮らせる地域づくり
- 陸上及び海上における交通安全の向上

完成予定

鳥取市伏野に位置する当該交差点は、国道9号と県道伏野覚寺線が合流する交差点です。県道伏野覚寺線への右折車線の滞留長が不足しているため渋滞が発生し、その影響により続きの単路区間で追突事故が多発し、事故危険箇所に指定されています。

平成23年度は、交通事故の削減を図るため、右折車線の延伸工事に着手し、完成を目指します。



位置図



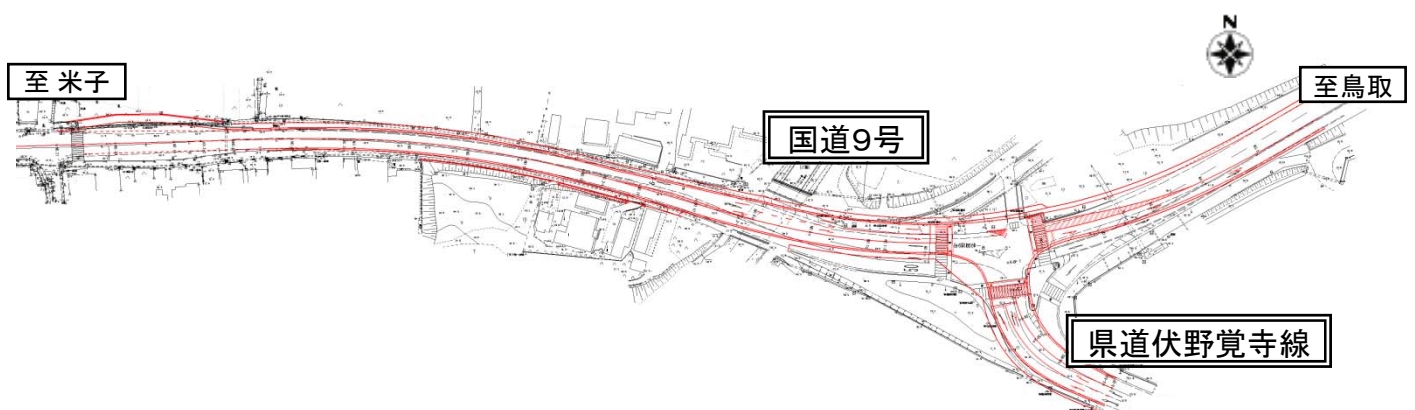
現道状況

国道9号鳥取県鳥取市溝川地内



鳥取方面から米子方面を望む

計画図



期待される整備効果

- ・ 右折車線の延伸により、追突事故を防止し、交通事故発生への低減を図ります。

一般国道53号 田園町電線共同溝

道-4

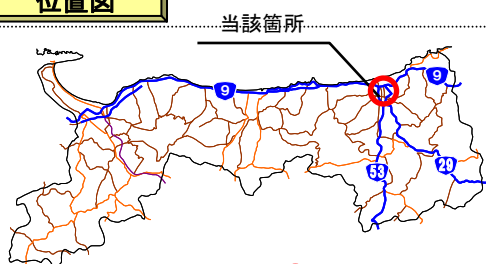
- 安全で、誰もが安心して暮らせる地域づくり
- 災害の防止・軽減

事業推進

当該事業箇所は、鳥取県鳥取市松並町～相生町に位置しており、安全で快適な通行空間の確保、都市景観の向上、都市災害の防止、情報通信ネットワークの信頼性の向上を目的として、既設電線類を地中化する電線共同溝事業です。

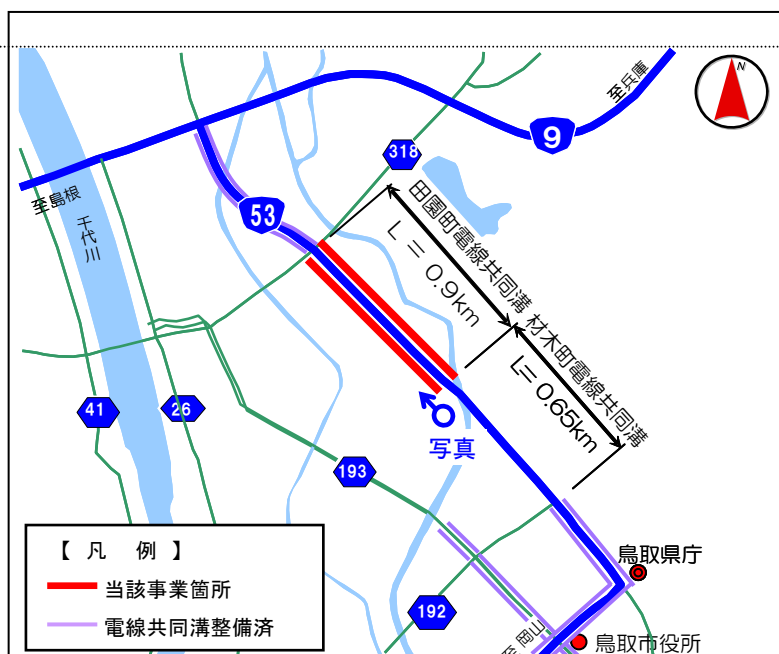
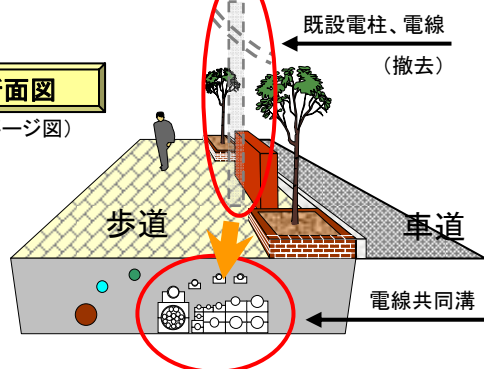
平成23年度は、引き続き本体工事を実施し、平成24年度の完成を目指します。

位置図



断面図

(イメージ図)



現道状況



期待される整備効果

- 安全で快適な通行空間の確保
- 都市災害の防止

- 都市景観の向上
- 情報ネットワークの信頼性向上

一般国道313号 倉吉道路 (鳥取県)

一般国道313号 倉吉関金道路 (鳥取県)

道-5

●交流・連携による一体的で活力のある地域づくり
○都市間の連携強化や都市と中山間地域等の共生

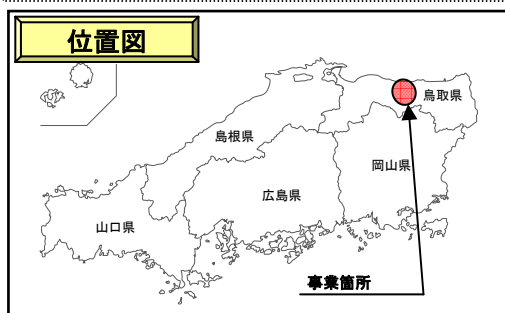
事業推進

新規着手

「倉吉道路」及び「倉吉関金道路」は、地域高規格道路「北条湯原道路」の一部を構成し、平成19年3月に供用開始した北条倉吉道路と一体となって鳥取県と岡山県の連携強化を図るとともに、一般国道313号の倉吉市内の線形不良等の交通隘路区間や渋滞の解消を目的とした延長約11.1kmの自動車専用道路です。

平成23年度は、倉吉道路の改良工事、橋梁工事などを推進し、平成24年度の倉吉ICから倉吉西IC間約3.3kmの供用を目指します。また、倉吉関金道路に着手し、測量設計を推進します。

位置図



進捗状況写真(倉吉道路)

①不入岡(ふにおか)高架橋 (H23.3撮影)

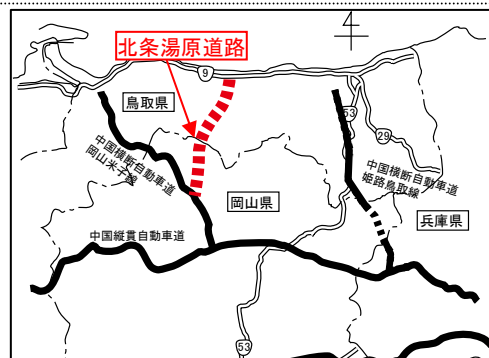
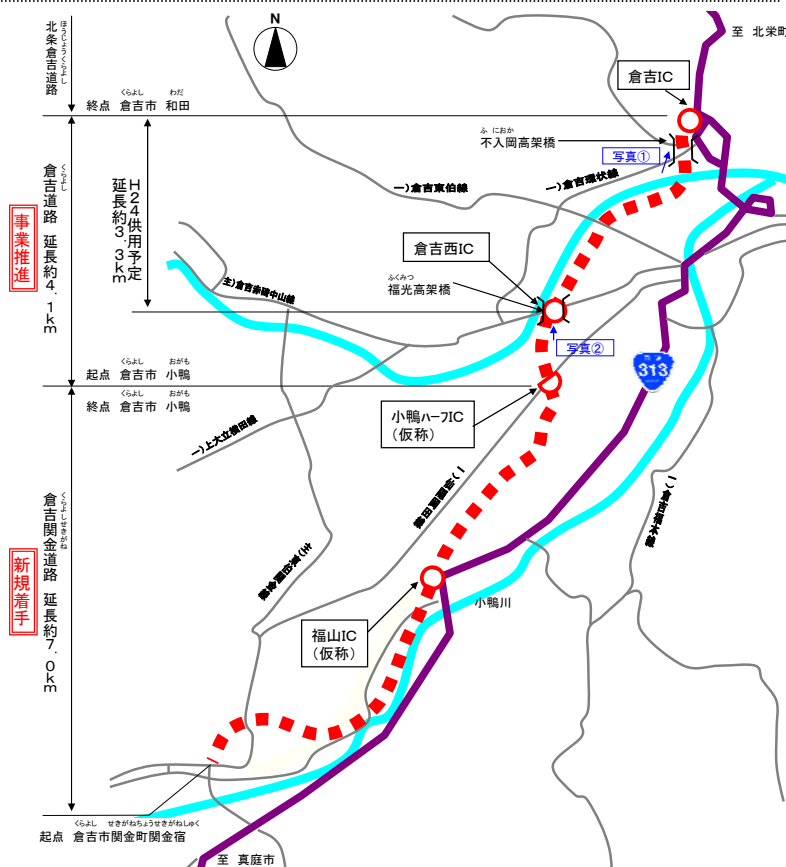


②福光(ふくみつ)高架橋 (H23.3撮影)



期待される整備効果

- 鳥取県中部地方生活圏から中国横断自動車道岡山米子線湯原ICへのアクセス性が向上するとともに、基幹道路である一般国道9号へ北条倉吉道路を介し連結することで、生活圏・交流圏の拡大や高速性・定時性の確保を図ります。
- 特産品であるスイカを出荷している農業施設や電子機器製品等を生産している西倉吉工業団地からのアクセスが向上することにより、物流の円滑化が図られ、地域経済の活性化が期待されます。
- 家屋が連担した現道部分の交通量が減少することで、安全性の向上、交通渋滞の緩和が図られ、さらに緊急時・災害時の安定した物資輸送等に寄与します。



中国横断自動車道尾道松江線

道-6

●競争力のある地域経済社会の再構築
○国内交通ネットワークの強化

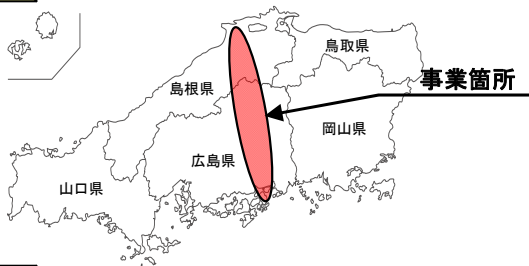
●交流・連携による一体的で活力のある地域づくり
○都市間の連携強化や都市と中山間地域等の共生

部分完成

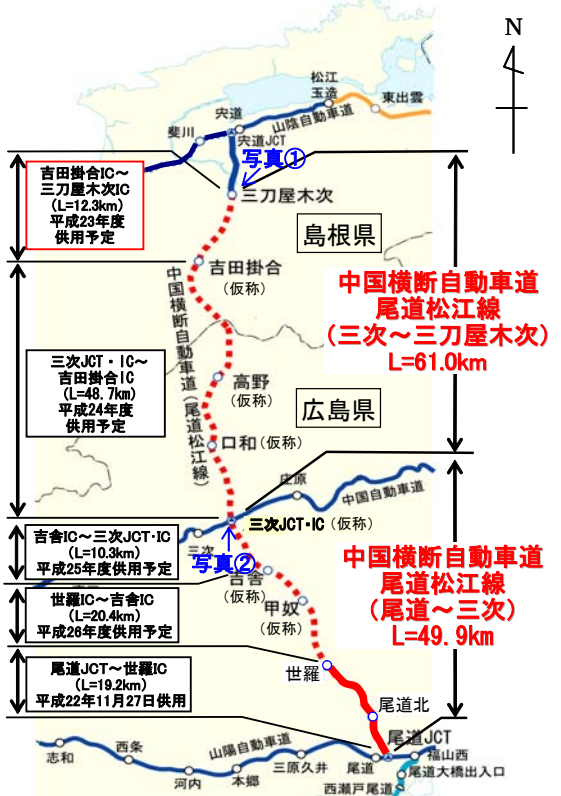
中国横断自動車道尾道松江線は、尾道市を起点に三次市を経由し、松江市に至る、延長約137kmの高速自動車国道です。

平成23年度は吉田掛合IC(仮称)～三刀屋木次IC間(延長12.3km)の舗装、トンネル設備工事を推進し、年度内の供用を目指すと共に、世羅IC～吉田掛合IC(仮称)間の改良、橋梁、トンネル、トンネル設備工事を推進し、平成26年度までに全線供用を目指します。

位置図



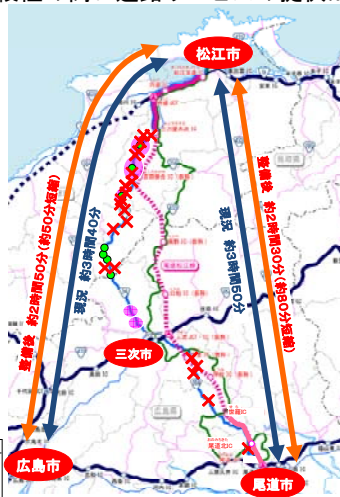
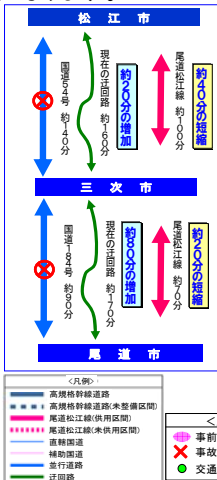
進捗状況写真



期待される整備効果

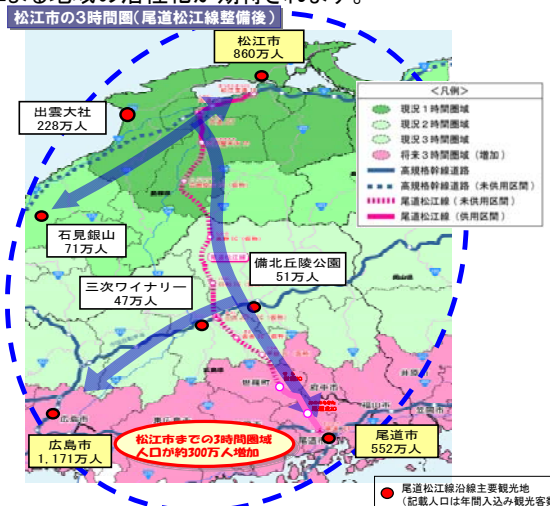
●主要都市間の所要時間短縮及びりだんげんシーの確保

尾道松江線の整備により、山陰・山陽間の所要時間が短縮され、相互の地域間交流及び人流・物流・産業交流の活発化、地域経済の向上が期待されます。また、事故・災害時の迂回時間が大幅に短縮され、沿線住民の生活に信頼性の高い道路サービスの提供が可能となります。



●観光の支援(日帰り圏の拡大)

尾道松江線の整備により、山陽地域からの3時間圏(日帰り圏)が拡大されます。また、観光地間が時間短縮することにより、新たな観光ルートの開発や観光産業等による地域の活性化が期待されます。



一般国道9号 仁摩・温泉津道路

道-7

●競争力のある地域経済社会の再構築
○国内交通ネットワークの強化

●交流・連携による一体的で活力のある地域づくり
○都市間の連携強化や都市と中山間地域等の共生

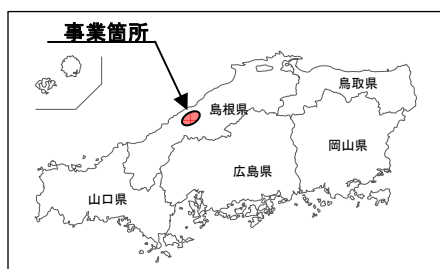
事業推進

一般国道9号仁摩・温泉津道路は、大田市内の交通隘路区間の解消及び交通安全の確保を目的とした、大田市仁摩町大国から同市温泉津町今浦に至る延長11.8kmの道路です。

平成23年度は、文化財調査、改良、橋梁、トンネル工事を推進し、平成25年度供用(湯里IC(仮称)から福光IC(仮称))及び平成26年度に全線供用を目指します。

位置図

進捗状況写真

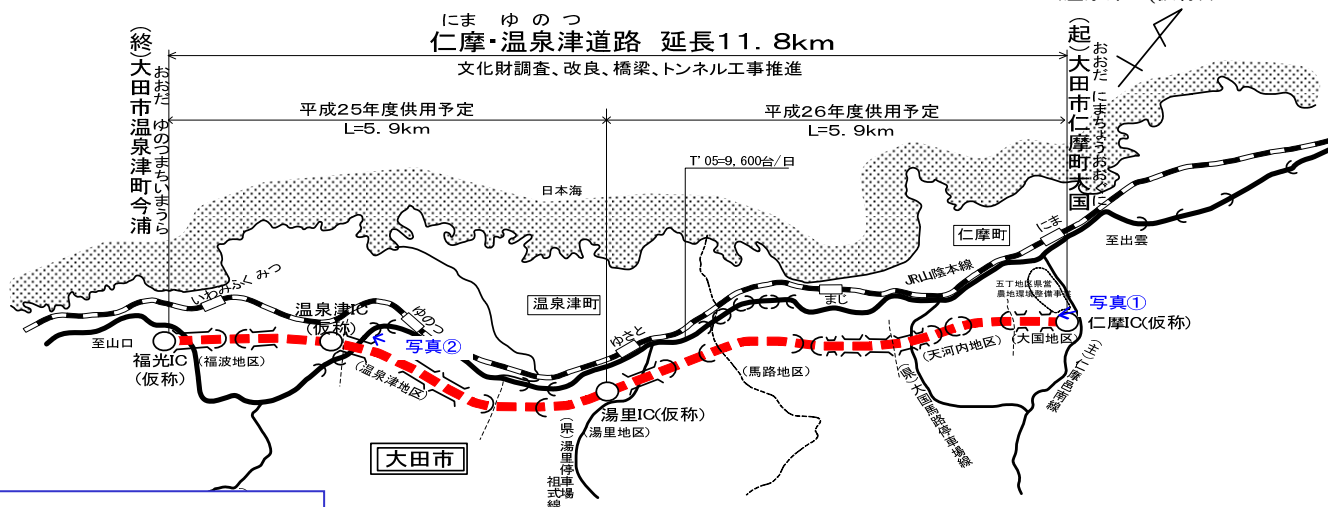


島根県大田市仁摩町大国地内
(西側を望む) H23.2撮影



島根県大田市温泉津町温泉津地内
(温泉津IC(仮称))

仁摩・温泉津道路 延長11.8km
文化財調査、改良、橋梁、トンネル工事推進



期待される整備効果

●代替路の確保

仁摩・温泉津道路の整備により、多数の要防災対策箇所を回避し、事故・災害時の幹線道路としての機能を確保が確保され、信頼性の高い道路サービスの提供が可能になります。

●現道の隘路区間の解消

仁摩温泉津道路の整備により、多数ある線形不良区間、国際コンテナ通行支障トンネル区間が解消されます。



一般国道9号 浜田・三隅道路

道-8

●競争力のある地域経済社会の再構築
○国内交通ネットワークの強化

●交流・連携による一体的で活力のある地域づくり
○都市間の連携強化や都市と中山間地域等の共生

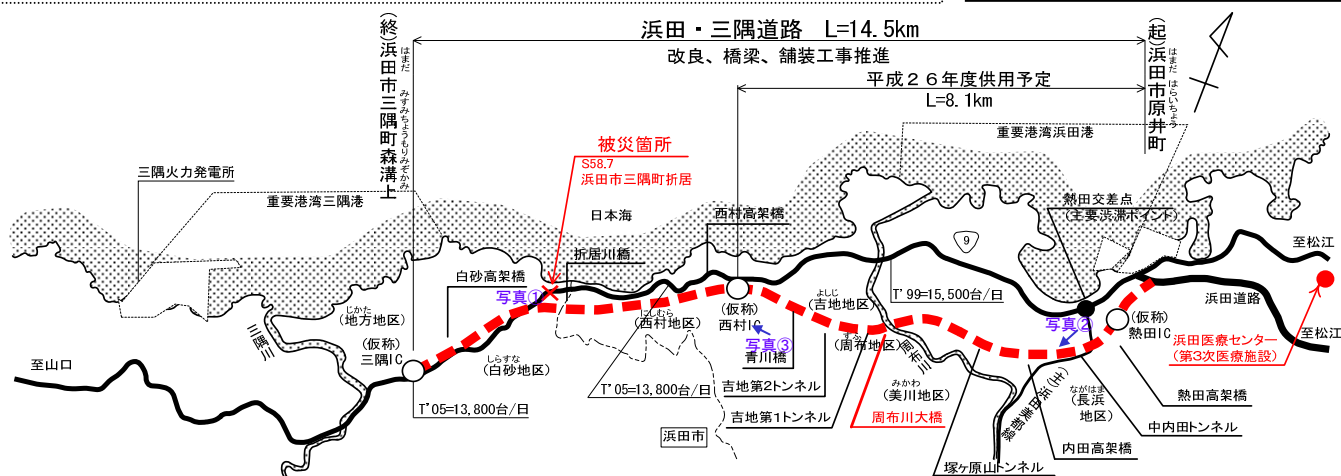
事業推進

位置図



一般国道9号浜田・三隅道路は、浜田市内の交通混雑の緩和及び交通安全の確保を目的とした浜田市原井町から同市三隅町森溝上に至る延長14.5kmの道路です。

平成23年度は、改良、橋梁、舗装工事を推進し、平成26年度供用(熱田IC(仮称)～西村IC(仮称))を目指します。



豪雨による災害



工事進捗状況



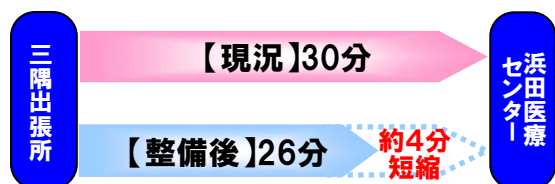
期待される整備効果

●代替路の確保

斜面崩落等で一般交通に影響を及ぼす可能性のある区間（H18防災点検要対策箇所8箇所）が回避されるなど、国道9号の災害や重大事故発生時における代替え路が形成され、走行の安全性、定時性が向上します。

●所要時間の短縮

高次医療施設へのアクセス時間の短縮（4分短縮）や、熱田交差点で、朝・夕の慢性的な渋滞が緩和されます。



注) 現況：H17道路交通センサスの規制速度で算出
整備後：浜田三隅道路はV=70km/h、その他はH17道路交通センサスの規制速度より算出

一般国道9号 久代自転車歩行者道整備

道-9

- 安全で、誰もが安心して暮らせる地域づくり
- 陸上及び海上における交通安全の向上

完成予定

位置図



はまだ くしろちょう
浜田市久代町に位置する当該区間は、歩道が未整備であるため、車道のすぐそばを自転車・歩行者が通行し大変危険な状況です。

平成23年度は、安全・安心な歩行空間の確保のため、自転車歩行者道整備工事を推進し、完成を目指します。

現道状況

国道9号島根県浜田市久代町地内



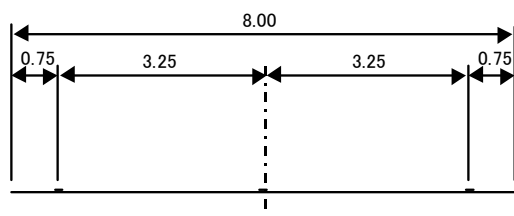
松江方面から山口方面を望む



断面図

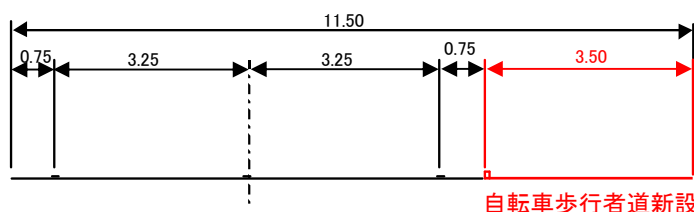
【現況断面】

(単位:m)



【計画断面】

(単位:m)



期待される整備効果

- ・ 自転車歩行者道整備により、安全・安心な歩行空間の確保を図ります。

一般国道485号 松江第五大橋道路（島根県）

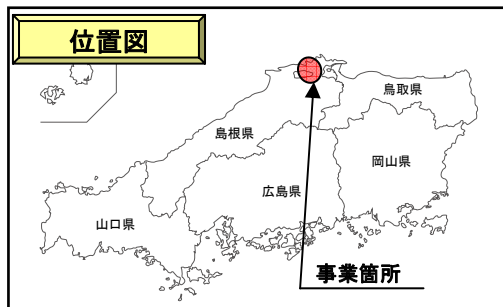
道-10

●競争力のある地域経済社会の再構築
○都市機能の強化

部分完成

「松江第五大橋道路」は、地域高規格道路「境港出雲道路」の一部として山陰道とともに宍道湖・中海圏域の8の字ルートを構成する道路で、中核都市松江の機能強化を図るとともに、一般国道485号の渋滞緩和を目的とした、延長約5.2kmの道路です。

平成23年度は、改良工事、橋梁工事、トンネル工事、舗装工事などを推進し、平成23年度の西尾IC～松江JCT間2.6kmの供用、平成24年度に全線供用を目指します。



期待される整備効果

市街地の外環状道路として機能し、市内の渋滞が緩和されるとともに、災害や緊急時の迂回路として大きな効果を発揮します。



国道485号の渋滞状況(くにびき大橋)



H18年7月豪雨後の市街地の冠水状況
国道485号(JR松江駅付近)

中国横断自動車道姫路鳥取線

道-11

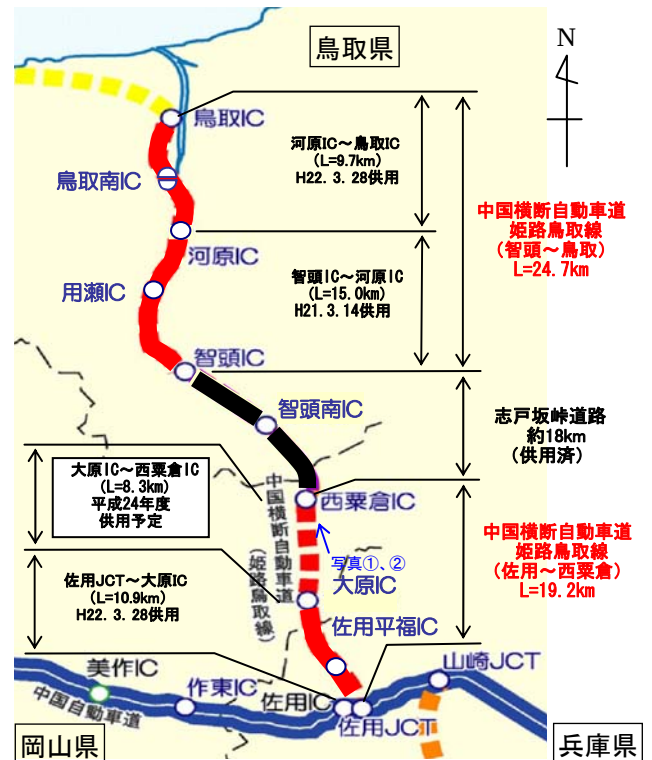
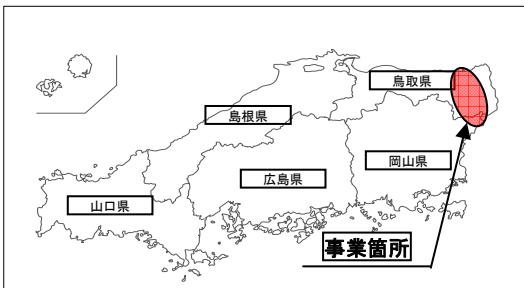
●競争力のある地域経済社会の再構築
○国内交通ネットワークの強化

●交流・連携による一体的で活力のある地域づくり
○都市間の連携強化や都市と中山間地域等の共生

事業推進

中国横断自動車道姫路鳥取線は、姫路市を起点に兵庫県・岡山県・鳥取県の3県を結び鳥取市に至る、延長約86kmの高速自動車国道です。
平成23年度は、大原IC～西粟倉IC間(延長8.3km)の、改良、舗装、トンネル設備工事を推進し、平成24年度の供用を目指します。

位置図



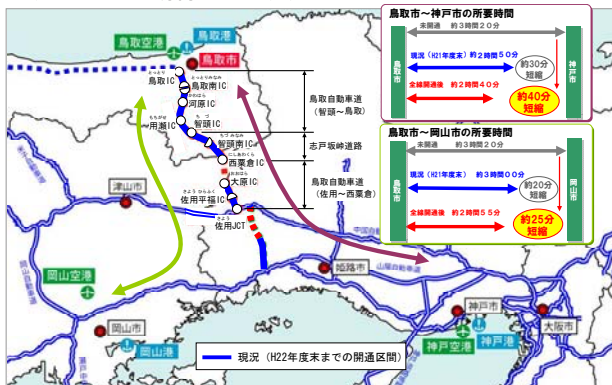
進捗状況写真



期待される整備効果

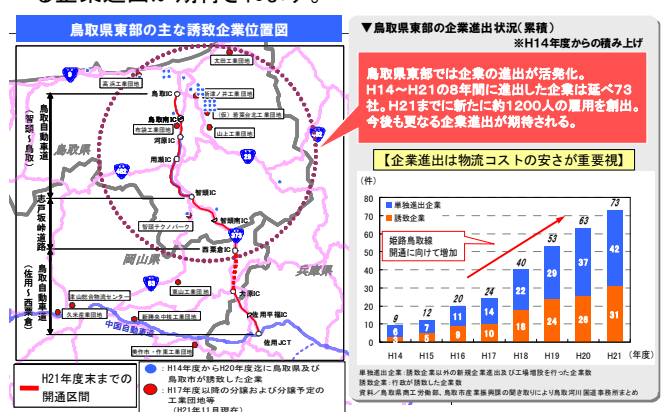
●主要都市間の所要時間短縮

姫路鳥取線の整備により、山陽・京阪神側の拠点都市との所要時間が短縮され、地域間交流の活発化、地域経済の向上が期待されます。



●地域産業の活性化

姫路鳥取線の整備により、近畿・山陽方面へのアクセス性が飛躍的に高まり、姫路鳥取線沿線は今後も更なる企業進出が期待されます。



一般国道2号 玉島・笠岡道路

道-12

●交流・連携による一体的で活力のある地域づくり
○都市間の連携強化や都市と中山間地域等の共生

事業推進

一般国道2号玉島・笠岡道路は、慢性的に発生する交通混雑の緩和、交通安全の確保、地域経済の発展を目的とした、倉敷市玉島阿賀崎から浅口市金光町佐方に至る延長4.5kmの道路です。平成23年度は、用地買収及び改良、橋梁、舗装工事を推進し、平成26年度供用を目指します。

位置図



渋滞状況写真



写真①国道2号唐船交差点付近

進捗状況写真



写真②倉敷市玉島阿賀崎地内

進捗状況写真

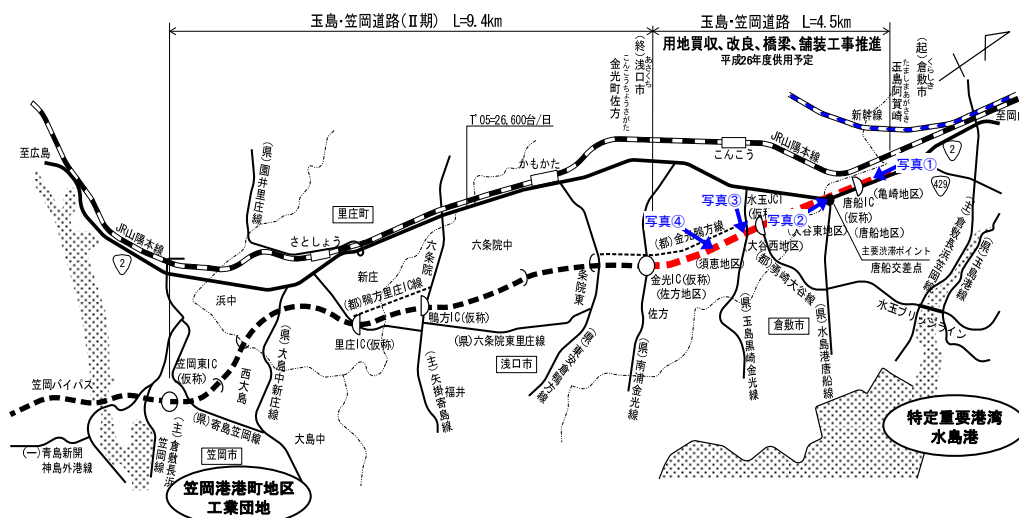


写真③浅口市金光町大谷地内(横池高架橋)

進捗状況写真



写真④浅口市金光町須恵地内(畑池高架橋)



期待される整備効果

●所要時間の短縮

玉島・笠岡道路を含む倉敷福山道路の整備により、現道からバイパスへ交通が転換し、国道2号の交通渋滞が緩和され所要時間が短縮します。

- ・特定重要港湾水島港～笠岡港町地区工業団地間の所要時間が短縮。
(現況80分→40分:約40分短縮)

●第3次医療施設までのアクセス向上

玉島・笠岡道路の整備により沿線地域から第3次医療施設である川崎医科大学へのアクセスが改善され、地域の医療サービスの向上が期待されます。



※玉島・笠岡道路のみ:約5分短縮、玉島・笠岡道路(Ⅱ期)のみ:約5分短縮
笠岡バイパスのみ:約15分短縮
※現況所要時間はH17道路交通センサスの混雑時旅行速度
将来所要時間は玉島・笠岡道路V=70km/h、笠岡バイパスV=60km/hとして算出

一般国道30号 児島・玉野拡幅

道-13

●競争力のある地域経済社会の再構築
○都市機能の強化

事業推進

一般国道30号児島・玉野拡幅は、交通混雑の緩和、交通安全の確保及び港湾拠点と岡山都市圏との連携・アクセス強化、広域交流の促進を目的とした、岡山市南区当新田から玉野市田井に至る延長15.0kmの現道の4車線拡幅を図ってきたところですが、岡山市南区当新田地区の0.7km間については右折レーンやバス停車帯が未整備であるため、引き続き事業を進めています。

平成23年度は、当新田地区の用地買収及び改良、舗装工事を推進し、平成24年度の供用を目指します。

位置図



渋滞状況写真



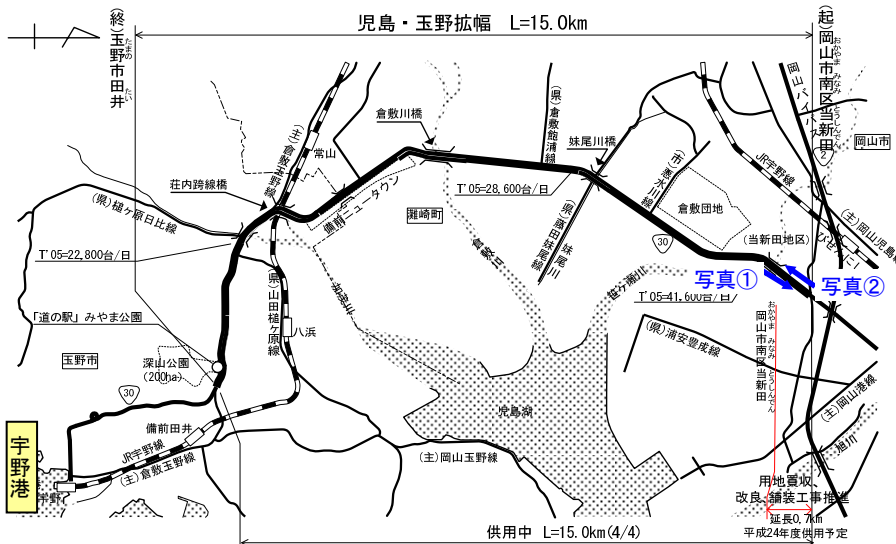
写真①岡山市南区当新田地区

○右折レーンが未整備のため、後続車に渋滞が発生及びバス停が未整備のため、バス後続車の渋滞、無理な追越しによる事故が発生

進捗状況写真



写真②岡山市南区当新田地区



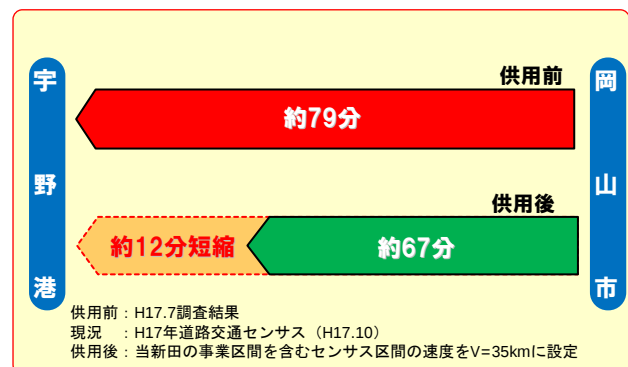
期待される整備効果

●所要時間の短縮

児島・玉野拡幅の整備により所要時間の短縮が期待されます。
○岡山市街地～玉野市街地間の所要時間は約2割短縮
(現況: 79分→67分・・・約12分の短縮)

●物流拠点までのアクセス向上

児島・玉野拡幅の整備により主要な物流拠点である岡山空港・重要港湾宇野港へのアクセス向上も期待されます。



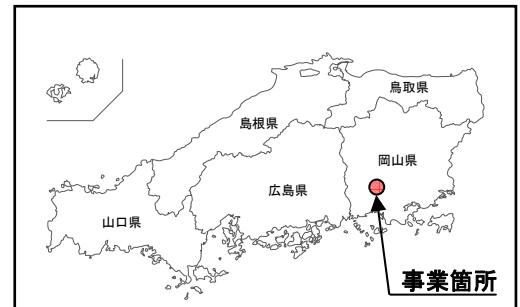
一般国道180号 種井歩道整備

道-14

- 安全で、誰もが安心して暮らせる地域づくり
- 陸上及び海上における交通安全の向上

完成予定

位置図



総社市種井に位置する当該区間は、通学路に指定されているものの、両側に歩道がなく、歩行者・自転車の通行が危険な状況です。

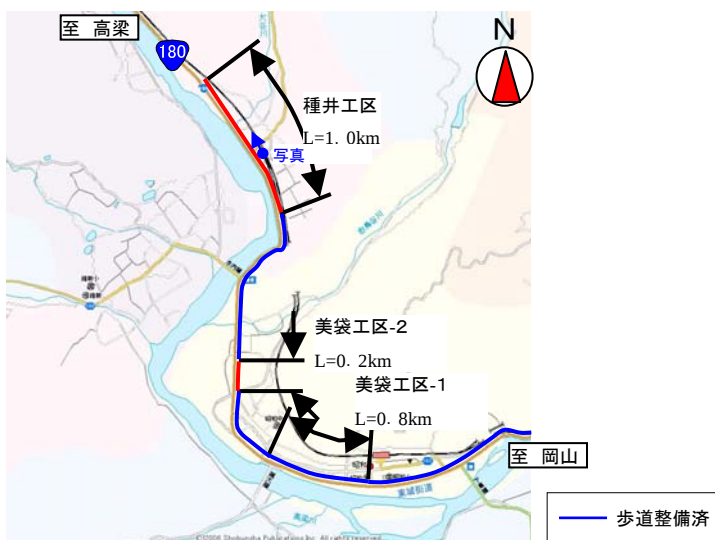
平成23年度は、安全・安心な歩行空間の確保のため、歩道整備工事を推進し、完成を目指します。

現道状況

国道180号岡山県総社市種井地内



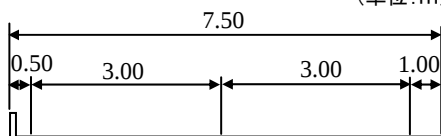
岡山方面から高梁方面を望む



断面図

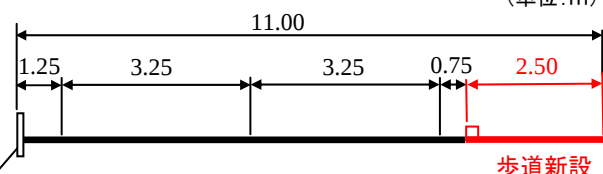
【現況断面】

(単位:m)



【計画断面】

(単位:m)



期待される整備効果

- 歩道整備により、安全・安心な歩行空間の確保を図ります。

一般国道374号 湯郷勝央道路（岡山県）

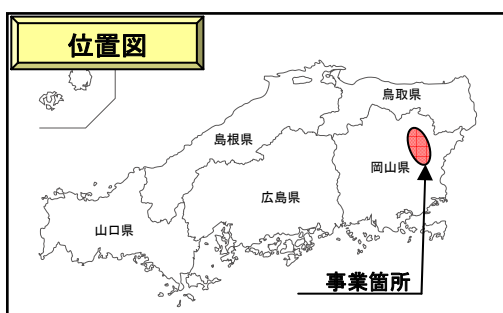
道-15

●交流・連携による一体的で活力のある地域づくり
○都市間の連携強化や都市と中山間地域等の共生

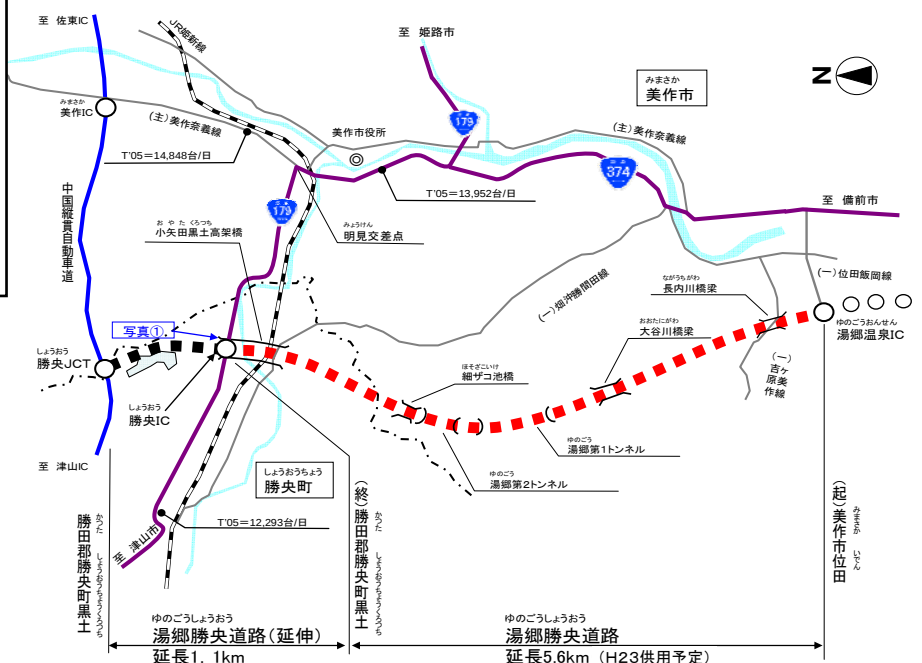
完成予定

「湯郷勝央道路」は、地域高規格道路「美作岡山道路」の一部を構成し、中国縦貫自動車道・山陽自動車道・中国横断自動車道岡山米子線と一体となって、県内循環高速道路網を形成し、美作圏域と岡山圏域の交流促進により、地域の活性化に寄与するとともに、一般国道374号の交通混雑の解消を目的とした、美作市位田から勝央町黒土間の延長約5.6kmの道路です。

平成23年度は、安全施設工事等を推進し、全線供用を目指します。



①小矢田黒土(おやたくろつち)高架橋 (H23.2撮影)



期待される整備効果

■ 慢性的な交通混雑の回避

現道部の渋滞ポイント(明見交差点:朝ピーク時渋滞長400m)をバイパス回避することで、定時性を確保します。

また、当該交差点への流入交通が減少することにより、現道部の交通混雑の解消が期待されます。



明見交差点渋滞状況

■ 広域的な循環型ネットワークの形成



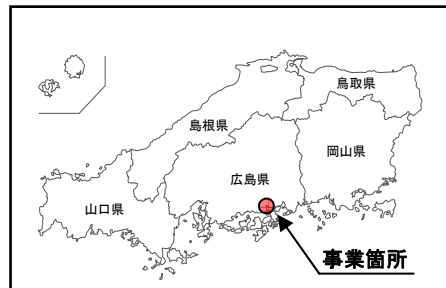
一般国道2号 三原バイパス

道-16

●競争力のある地域経済社会の再構築
○都市機能の強化

完成予定

位置図



一般国道2号三原バイパスは、三原市内の交通混雑の緩和及び交通安全の確保を目的とした、三原市糸崎から三原市新倉に至る延長9.9kmの道路であり、平成19年度までに時広ランプから新倉町ランプ(終点部)までの延長6.9kmが開通しています。

平成23年度は、改良、橋梁、舗装工事を推進し、全線供用を目指します。



現道状況



工事進捗状況

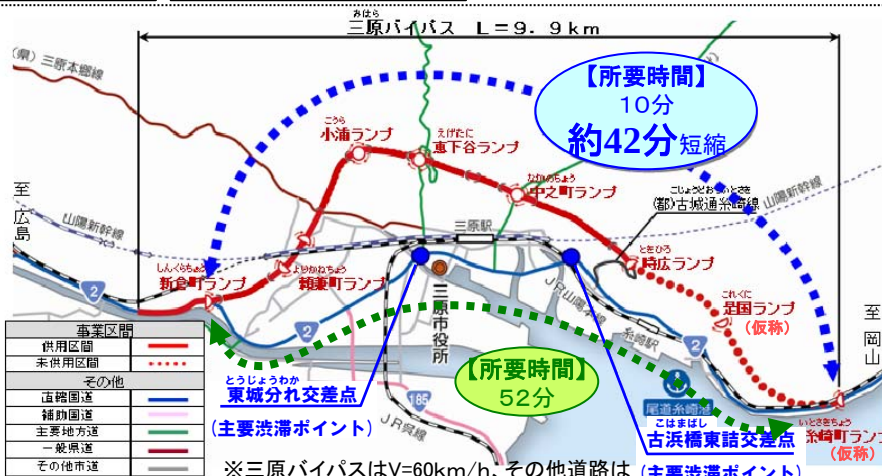


期待される整備効果

●所要時間の短縮

三原バイパスが全線開通する事により、所要時間はバイパス整備前に比べ大幅に短縮されます。

また、バイパスの開通により、現道の交通事故の減少が期待できます。



※三原バイパスはV=60km/h、その他道路はH17センサスのピーク時旅行速度を用いて算出

道-17

○都市機能の強化

事業推進

位置図

事業箇所

平成23年度は、引き続き江波、観音地区の用地買収を推進するとともに、吉島地区から観音地区の改良、橋梁工事を推進し、県・市・広島高速道路公社と連携し、平成25年度供用(吉島ランプから西部(仮称)ランプ)を目指します。



期待される整備効果

●所要時間の短縮

一般国道2号広島南道路の整備により、約21分の時間短縮効果が見込まれる。



※整備前の所要時間はH17道路交通センサスの混雑時旅行速度

※整備後は広島南道路が整備された条件で算定（広島南道路の設定速度は $V=60\text{km/h}$ ）

事業進捗状況



【写真①】宇品海岸2丁目交差点付近
から東方向を望む(H23.1撮影)



【写真②】旧太田川(本川)付近
から西方向を望む(H23.1撮影)

にし ひろ しま 一般国道2号 西広島バイパス

道-18

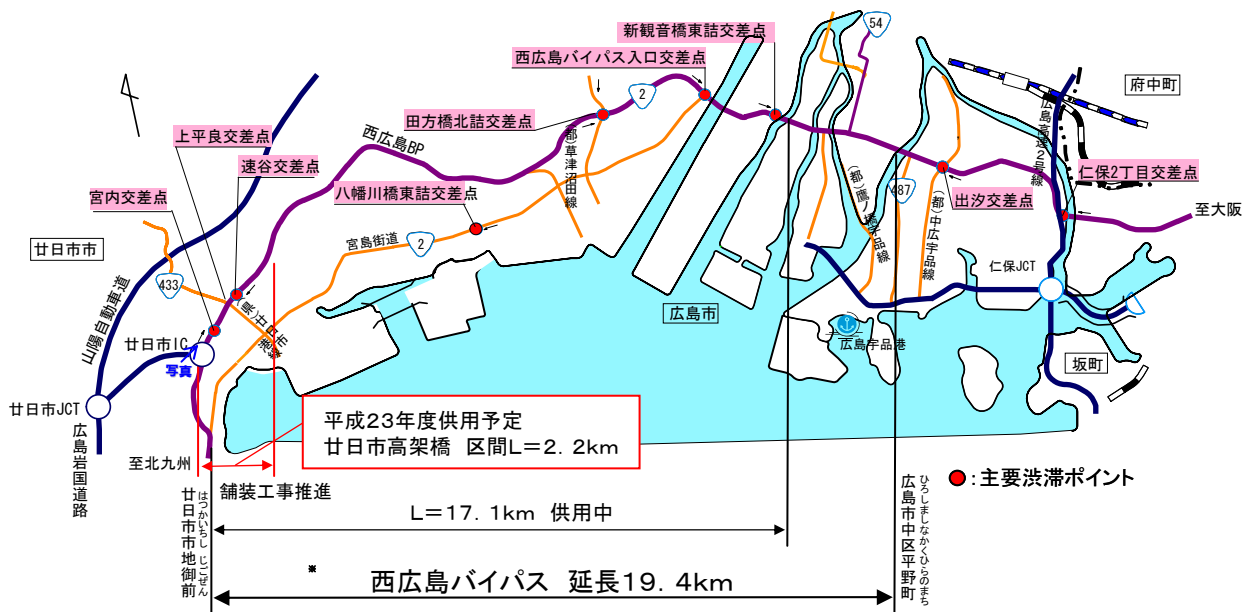
- 競争力のある地域経済社会の再構築
- 都市機能の強化

部分完成

一般国道2号西広島バイパスは、特に西側から広島市都心への流入部で発生する交通混雑を緩和させることで中枢都市である広島市の都市機能を強化するとともに、周辺都市との一体的な発展に資するために計画された広島市中区平野町から廿日市市地御前に至る延長19.4kmのバイパスです。

平成23年度は、廿日市市下平良～地御前において、廿日市高架橋の舗装工事を推進し、延長2.2kmの供用を目指します。

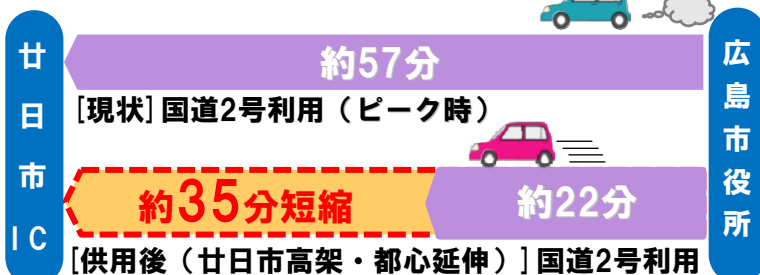
位置図



期待される整備効果

●所用時間の短縮

廿日市高架橋を含む西広島バイパス全線整備により、約35分の時間短縮効果が見込まれる。



※現況所要時間はH17道路交通センサスの混雑時旅行速度
※将来所要時間は西広島バイパスV=60km/hとして算出 なお、西広島バイパスは、全線供用を想定（廿日市高架及び都心延伸）

工事進捗状況



【写真①】廿日市IC付近から東方向を望む（H22.11撮影）

一般国道375号 東広島・呉道路

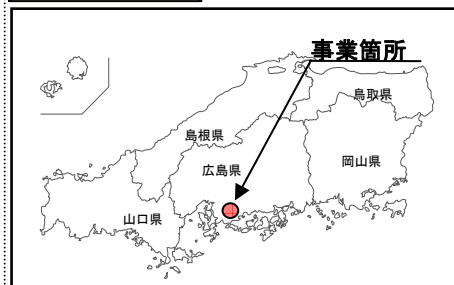
道-19

●競争力のある地域経済社会の再構築
○国内交通ネットワークの強化

●交流・連携による一体的で活力のある地域づくり
○都市間の連携強化や都市と中山間地域等の共生

部分完成

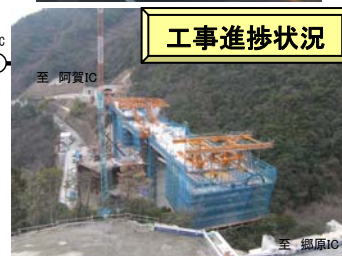
位置図



現道状況



工事進捗状況

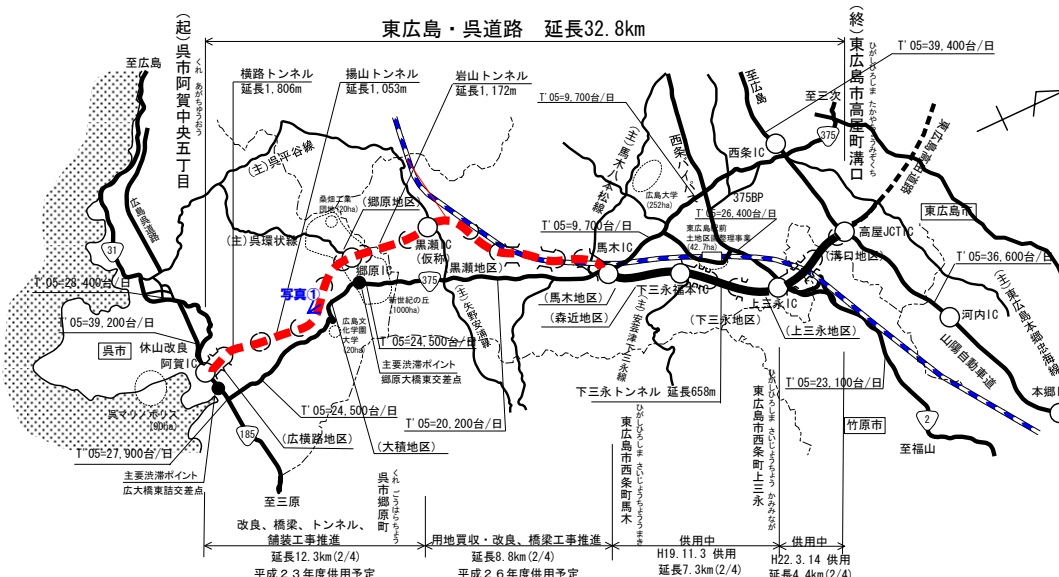


【写真①】小滝川橋付近から南方向を望む(H23.2撮影)

東広島・呉道路は、呉市から山陽自動車道へのアクセス強化を図ることを目的に計画された、呉市阿賀中央5丁目から東広島市高屋町溝口に至る延長32.8kmの自動車専用道路です。

平成21年度までに、馬木ICから高屋JCT・ICまでの延長11.7kmが開通しています。

平成23年度は、阿賀IC～馬木IC間において、用地買収、改良、橋梁、トンネル、舗装工事を推進し、平成23年度供用(阿賀IC～黒瀬IC(仮称))及び、平成26年度に全線供用を目指します。



期待される整備効果

●産業団地と高速ICとの連絡強化

東広島・呉道路の全線供用により、東広島市・呉市の産業団地15箇所が新たに高速ICへの20分アクセスが可能となる。(新団地を含む)

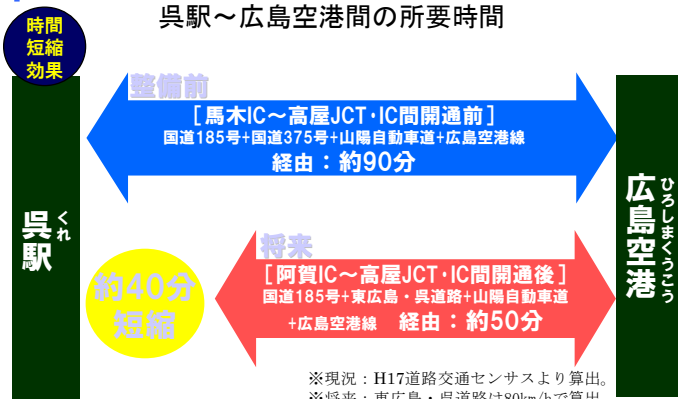


資料：H11・H17道路交通センサス
※現況は「ひろしまの道づくり」によるH15実績。東広島・呉道路整備後は新規産業団地(H19現在)を加え、H17道路交通センサス旅行速度で算出。

●所要時間の短縮

国道375号の呉市から東広島市間では、著しい交通渋滞が発生しています。東広島・呉道路の整備により、交通渋滞の緩和が期待されます。また、交通渋滞の緩和により、所要時間の短縮も期待されます。

呉駅～広島空港間の所要時間



一般国道185号 ^{ま と ば} 的場自転車歩行者道整備

道-20

- 安全で、誰もが安心して暮らせる地域づくり
- 陸上及び海上における交通安全の向上

完成予定

位置図



たけはら まとば
竹原市の的場に位置する当該区間は、通学路に指定され、近隣にフェリー乗り場、福祉施設、公園等が立地しています。当該区間の前後の歩道は整備されているものの、当該区間のみ歩道が未設置であり、歩行者・自転車の通行が大変危険な状況です。

平成23年度は、安全・安心な歩行空間の確保のため、歩道整備工事を推進し、完成を目指します。



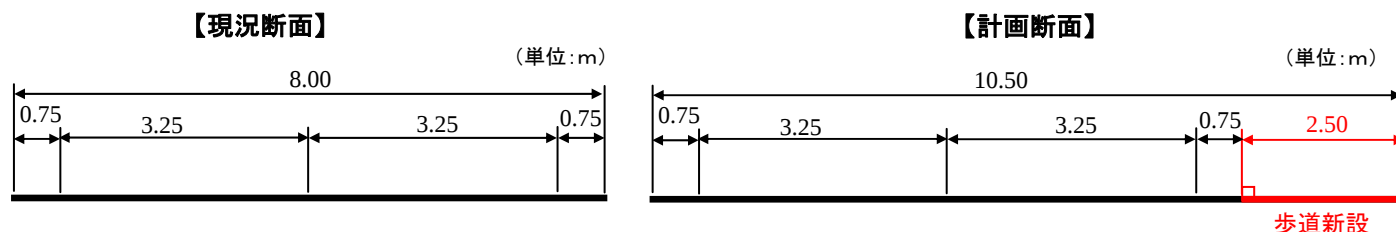
現道状況



国道185号広島県竹原市の場地内

三原方面から東広島方面を望む

断面図



期待される整備効果

- 歩道整備により、安全・安心な歩行空間の確保を図ります。

よしだとよさか 主要地方道 吉田豊栄線（広島県）

道-21

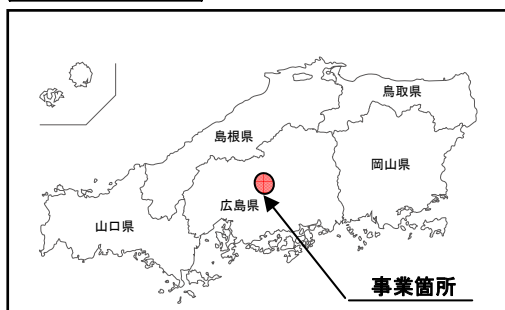
●競争力のある地域経済社会の再構築
○国内交通ネットワークの強化

事業推進

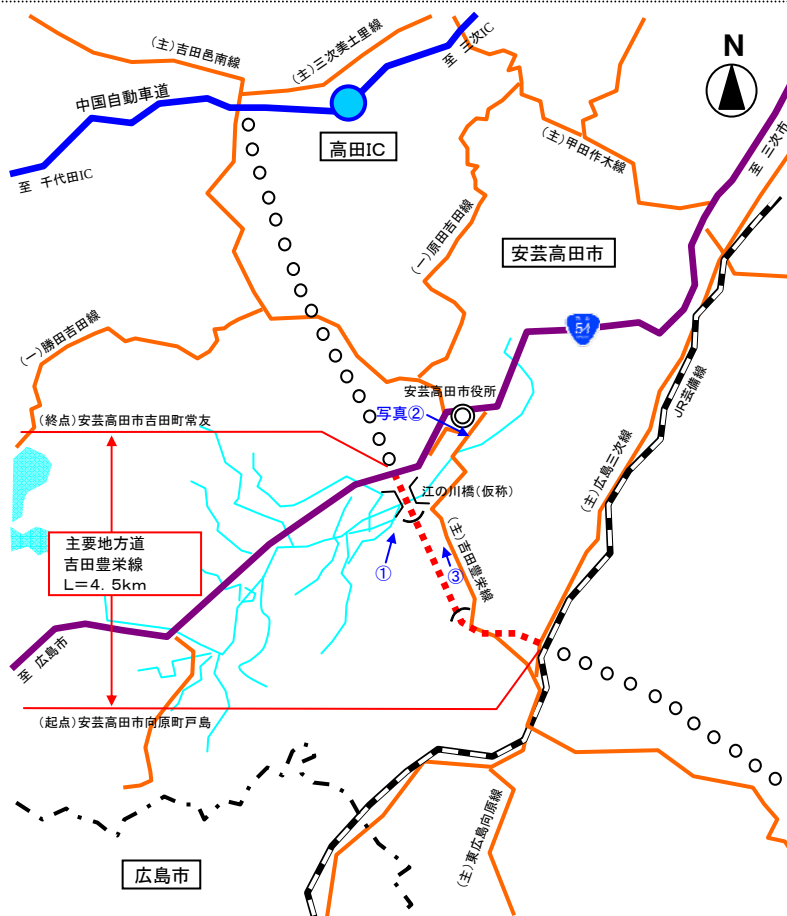
主要地方道吉田豊栄線は、地域高規格道路「東広島高田道路」の一部を構成し、安芸高田市向原町戸島から同市吉田町常友間の延長約4.5kmが整備区間として事業中であり、山陽自動車道と中国縦貫自動車道を連絡し、広域交通ネットワークの形成と県中央部地域から広島空港へのアクセス向上を目的とした道路です。

平成23年度は、用地買収を進めるとともに、橋梁下部工事に着手し、事業の推進を図ります。

位置図



整備イメージ



期待される整備効果

■主要交通拠点への時間短縮

広島県中央地域に位置する安芸高田市から広島空港へのアクセスが、29分短縮（78分⇒49分）されます。



■災害に強い道路ネットワークの構築

吉田豊栄線（現道）の線形不良箇所や冬期凍結による交通障害をバイパスにより回避することで、緊急時・災害時の安定した物資輸送等に寄与します。



現道の線形不良箇所

冬期凍結による交通障害

一般国道2号 富海拡幅

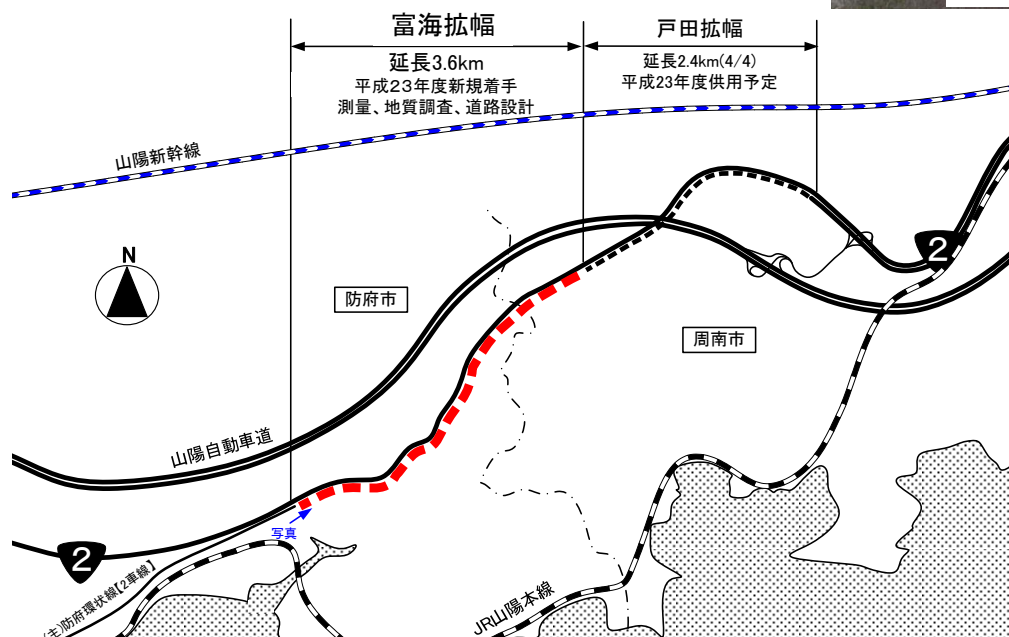
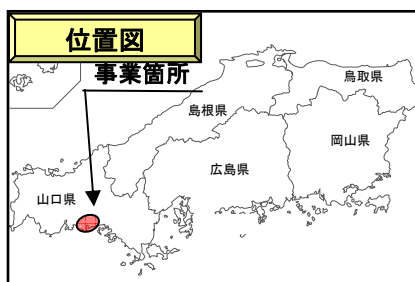
道-22

- 競争力のある地域経済社会の再構築
- 都市機能の強化

新規着手

一般国道2号富海拡幅は周南市戸田から防府市富海の交通混雑の緩和及び交通安全の確保を目的とした延長3.6kmの道路です。

平成23年度は、測量、地質調査、道路設計に着手します。



期待される整備効果

●交通渋滞の緩和

4車拡幅整備により、交通容量が確保され、交通渋滞の緩和が期待される



国道2号富海地区における混雑度
現況: 2.0 ⇒ 整備後: 1.0

●交通事故の削減

国道2号富海地区における線形不良箇所数

現況: 4箇所 ⇒ 整備後: 0箇所

(平面線形不良: 1箇所)

(急勾配: 3箇所)



線形不良箇所の解消、及び中央分離帯の設置により車線逸脱等を防止することで正面衝突等の重大事故の削減が期待される

一般国道191号 萩・三隅道路

道-24

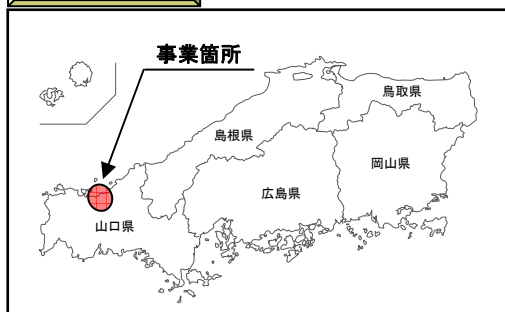
- 安全で、誰もが安心して暮らせる地域づくり
- 災害の防止・軽減

完成予定

一般国道191号萩・三隅道路は、現道隘路区間の解消及び冬期交通の安全確保を目的とした、山口県長門市三隅中から萩市椿に至る延長15.2kmの道路であり、平成19年度までに三隅IC～明石IC間延長7.1kmが開通しています。

平成23年度は、改良、橋梁、舗装工事を推進し、全線供用を目指します。

位置図



工事進捗状況



写真① 吉広高架橋



写真② 三隅地区

現道状況



写真③現道(国道191号鎖峰)の災害状況



写真④現道(国道191号鎖峰)の冬期の状況

期待される整備効果

●所要時間の短縮

萩・三隅道路の整備により、通常時及び通行止め時における大幅な所要時間の短縮が期待されます。

国道191号通行止時の迂回時間の短縮

[整備前] 通常時 R191経由

36分

[整備前迂回路] R191通行止時 (主) 小郡三隅線等経由

63分

萩・三隅道路供用後

31分

32分

注) 萩・三隅道路は70km/h、その他はH17センサスピーク時旅行速度により算出

●代替路の確保

国道191号の現道区間は、線形不良区間が集中している上、異常気象時通行規制区間が存在しています。萩・三隅道路の整備により、線形不良区間等を回避すると共に、代替道路が確保され、信頼性の高い道路網が形成されます。

国道191号の線形不良区間の回避



■平面線形不良区間

一般国道188号 通津交差点改良

道-25

●安全で、誰もが安心して暮らせる地域づくり

○陸上及び海上における交通安全の向上

完成予定

岩国市通津に位置する当該交差点は、国道188号と市道通津93号線との交差角が鋭角であり、かつ通津工業団地に入りする車両が多い交差点です。国道188号には右折車線がなく、交差点の柳井側は下り勾配の急カーブで視距が悪いことから、走行車線に滞留した車両への追突事故が多く発生しています。

平成23年度は、交通事故の削減を図るため、右折車線設置工事に着手し、完成を目指します。

位置図



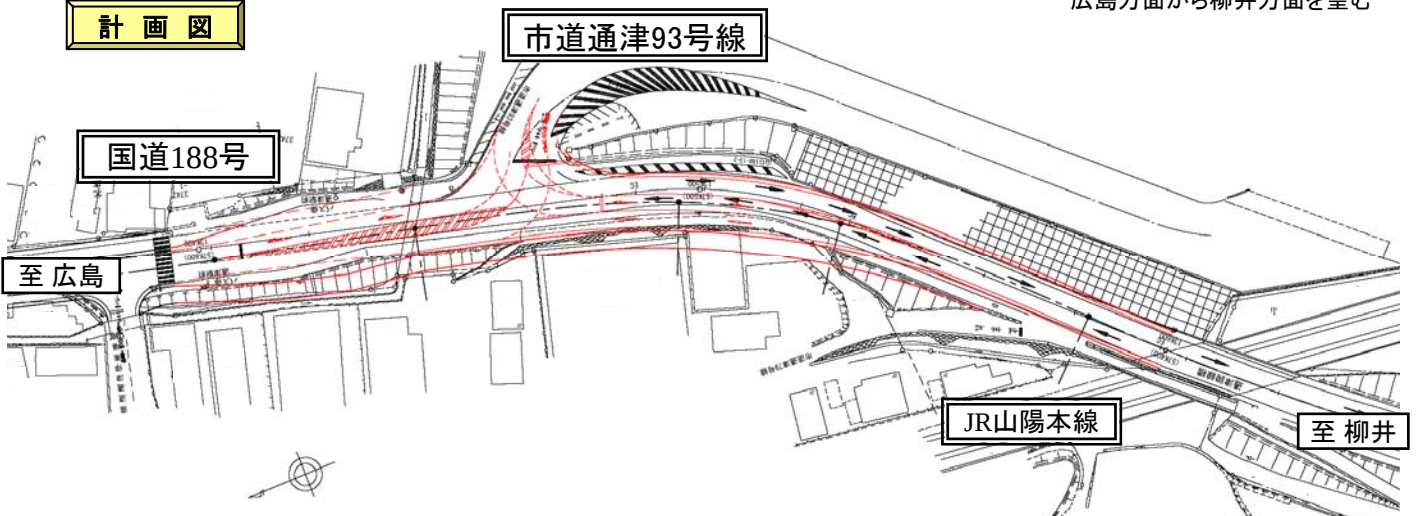
現道状況

国道188号山口県岩国市通津地内



広島方面から柳井方面を望む

計画図



期待される整備効果

- ・ 右折車線の整備により、追突事故を防止し、交通事故発生への低減を図ります。

一般国道2号 とくやま 徳山電線共同溝

道-26

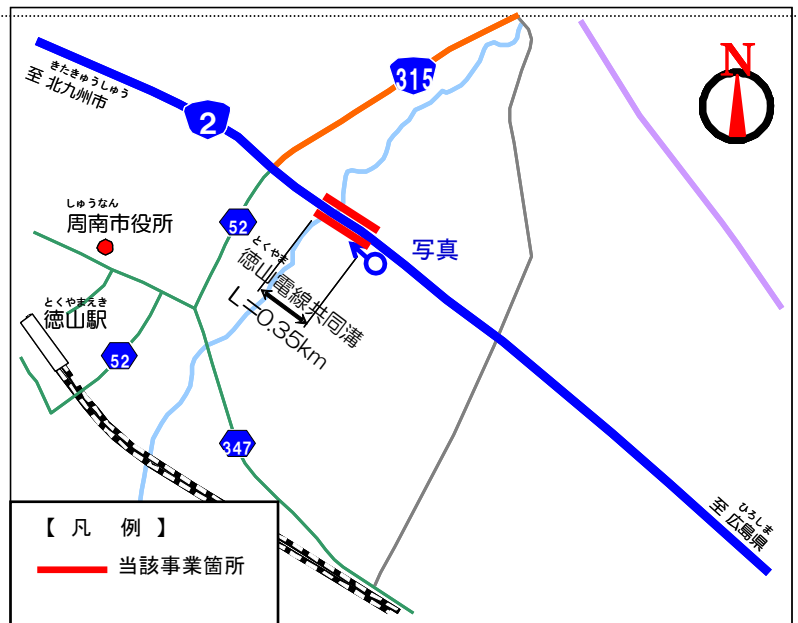
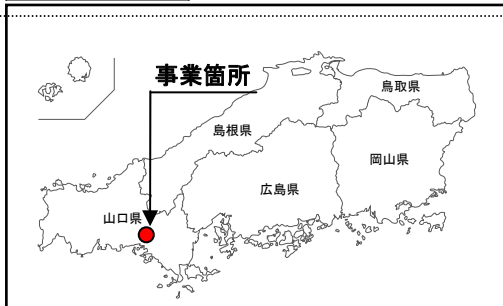
- 安全で、誰もが安心して暮らせる地域づくり
- 災害の防止・軽減

完成予定

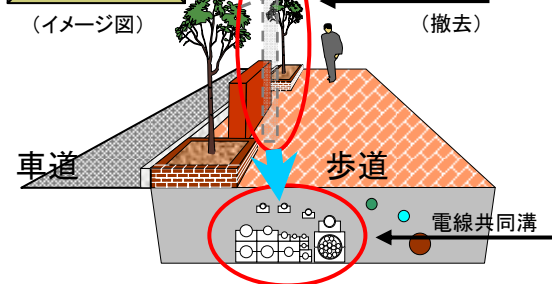
当該事業箇所は、山口県周南市扇町～辻町に位置しており、安全で快適な通行空間の確保、都市景観の向上、都市災害の防止、情報通信ネットワークの信頼性の向上を目的として、既設電線類を地中化する電線共同溝事業です。

平成23年度は、照明等の付属施設の工事を実施し、完成を目指します。

位置図



断面図



現道状況



【整備前】



【整備後(イメージ)】

期待される整備効果

- 安全で快適な通行空間の確保
- 都市災害の防止
- 都市景観の向上
- 情報ネットワークの信頼性向上

一般県道 妻崎開作小野田線（山口県）

道-27

●競争力のある地域経済社会の再構築
○国内交通ネットワークの強化

事業推進

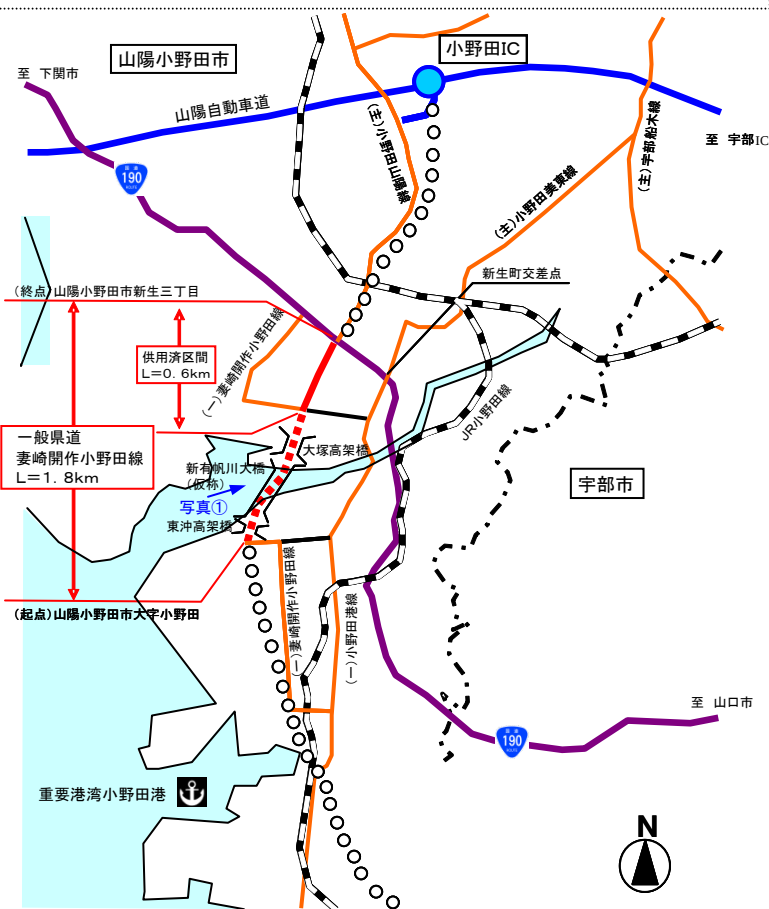
一般県道妻崎開作小野田線は、地域高規格道路「山口宇部小野田連絡道路」の一部を構成し、山陽小野田市大字小野田から同市新生三丁目間の延長約1.8kmが整備区間として事業中であり、市街地の慢性的な渋滞緩和、小野田臨港地区から山陽自動車道小野田ICへのアクセス強化による臨海工業団地等の産業振興を目的とした道路です。

平成23年度は、橋梁工事、改良工事などを実施し、事業の推進を図ります。

位置図



工事進捗状況



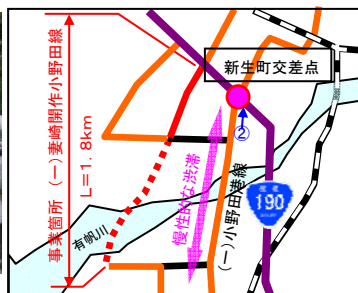
期待される整備効果

■慢性的な交通渋滞の緩和

本箇所に平行する一般県道小野田港線の混雑箇所（新生町交差点：夕方ピーク時渋滞長400m）をバイパス回避することで、定時性を確保します。



新生町交差点渋滞状況



■臨海工業団地等の産業振興



事業推進

- 安全で、誰もが安心して暮らせる地域づくり
- 陸上及び海上における交通安全の向上

鳥取港は、国際物流ターミナル(水深10m)等を中心に、山陰地方東部経済圏の拠点港として機能しています。一方、鳥取港に入出港する船舶が通航する千代航路は、冬期風浪や台風等により港口付近で波のじょう乱が発生し、中小貨物船の安全な航行に影響を及ぼしています。

このため、新たな西浜航路の新設に伴う防波堤の整備を推進しています。



期待される整備効果

本事業により、港内の静穏度が向上し、年間を通じた岸壁荷役作業の効率化とともに、航行船舶の安全性向上及び避難水域の確保に資することが可能となります。

事業推進

●競争力のある地域経済社会の再構築

○東アジア等との競争力・連携による国際競争力の強化

境港は、山陰地方における物流拠点として重要な役割を担っていますが、冬期風浪や長周期波の影響等により、貨物船の係留ロープが切断される事例が発生する等、円滑な荷役作業に支障が生じています。

このため、年間を通じて効率的かつ安全な岸壁荷役に資する防波堤の整備を推進しています。



期待される整備効果

本事業により、港内の静穏度が向上し、年間を通じた岸壁荷役作業の効率化と安全性の向上に資することが可能となります。

事業推進

●競争力のある地域経済社会の再構築

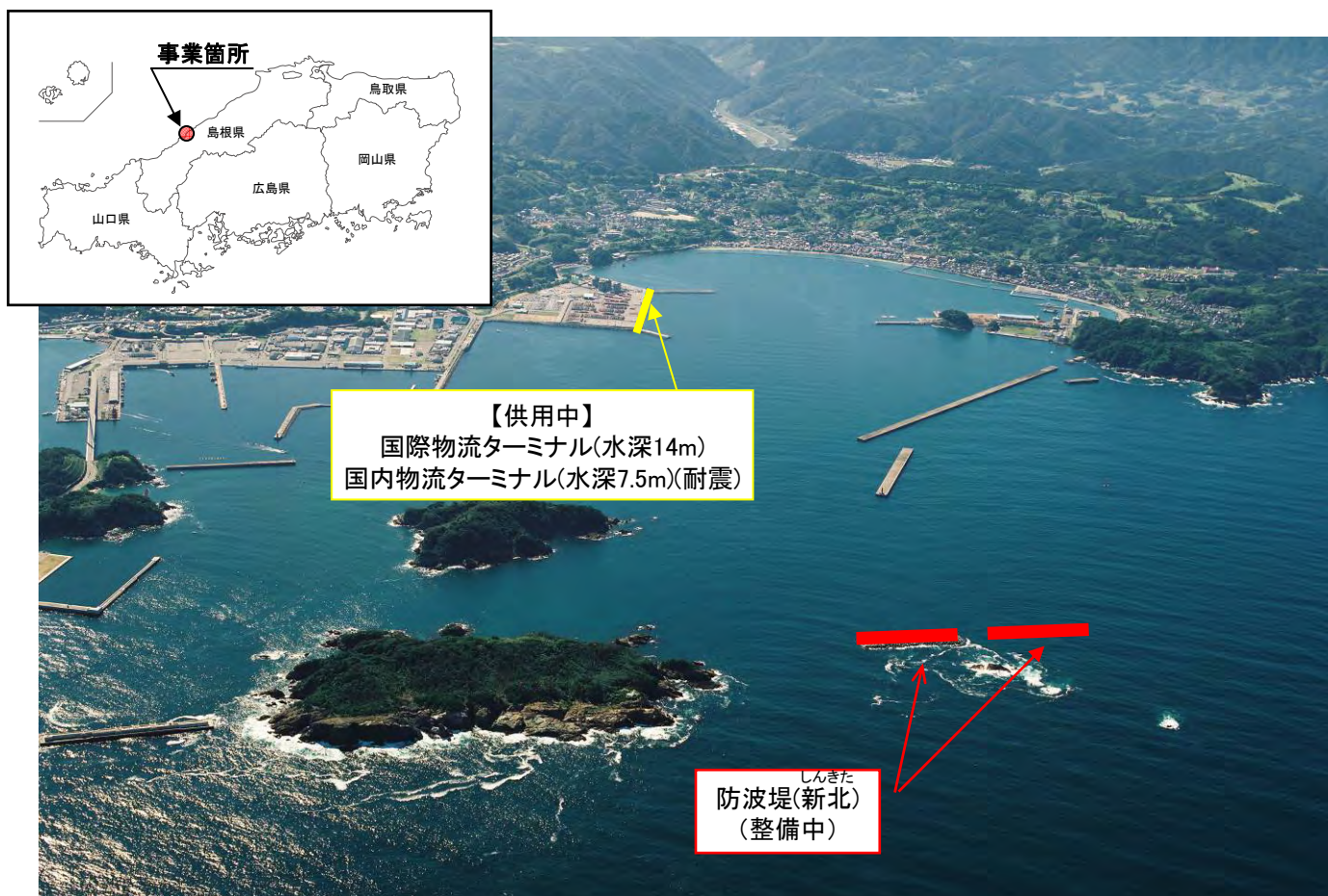
○東アジア等との競争力・連携による国際競争力の強化

●安全で、誰もが安心して暮らせる地域づくり

○陸上及び海上における交通安全の向上

浜田港は、島根県西部に位置し、セメント、原木、完成自動車等を取扱う物流拠点として、地域の産業活動を支える重要な役割を果たしていますが、冬期風浪等の影響により、安全かつ効率的な荷役作業に支障が生じています。

このため、福井地区において防波堤の整備を推進しています。



期待される整備効果

本事業により、港内の静穏度が向上し、年間を通じた岸壁荷役作業の効率化とともに、航行船舶の安全性向上及び避難水域の確保に資することが可能となります。

事業推進

●競争力のある地域経済社会の再構築

○東アジア等との競争・連携による国際競争力の強化

○国内交通ネットワークの強化

●安全で、誰もが安心して暮らせる地域づくり

○災害の防止・軽減

水島港は、我が国の基幹産業が集積する水島臨海工業地帯を擁し、中・四国第1位の取扱貨物量を誇る港湾です。

しかし、生産拠点である水島地区と物流拠点である玉島地区間の港湾貨物輸送の円滑化や玉島地区における国際コンテナ貨物の増加、船舶大型化、大規模地震への対応といった港湾機能の強化を図ることが喫緊の課題となっています。

このため、両地区を結ぶ臨港道路と、国際物流ターミナル(水深12m、耐震)の整備を推進しています。



期待される整備効果

本事業により、港湾貨物に係る輸送コストが削減され、臨海部に立地する企業の産業競争力が強化されるとともに、地域経済の振興、大規模災害に対する地域の災害対応力の強化に資することが期待できます。

事業推進

●多彩な文化と自然を活かした豊かで快適な暮らし・社会の創造

○良好な都市空間の形成

船舶の大型化への対応等を図るために行う、港湾の整備に伴い発生する浚渫土砂等の処分先を確保することが喫緊の課題となっています。

このため、水島港^{たましま}玉島地区に浚渫土砂を受け入れるための埋立護岸の整備を推進しています。



期待される整備効果

浚渫土砂の受け入れ先を安定的に確保することにより航路・泊地の浚渫事業が可能となり、船舶の大型化等に対応した輸送コストの削減に資することが期待できます。

完成予定

●安全で、誰もが安心して暮らせる地域づくり

○災害の防止・軽減

地域の経済・産業を支える広島港において、耐震強化岸壁が一つも整備されていないことから、大規模地震発生時に緊急物資の輸送等を担う施設を確保することが喫緊の課題となっています。

このため、大規模地震発生時の地域経済活動を支える物流機能の維持、並びに住民の避難及び緊急物資ルート^{いつがいち}の確保に資するため、五日市地区の既存岸壁（水深12m）の耐震改良を推進しています。



期待される整備効果

本事業により、大規模地震発生時において、避難者や緊急物資等の海上搬送経路の確保、地域の経済・産業への損失の軽減に資することが期待できます。

事業推進

●競争力のある地域経済社会の再構築

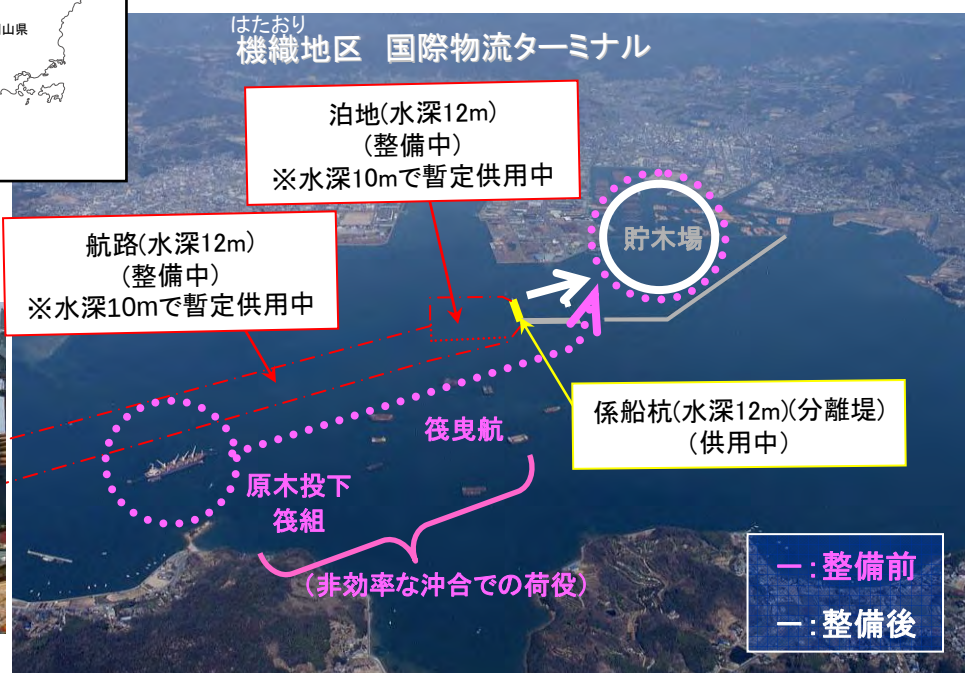
○東アジア等との競争・連携による国際競争力の強化

尾道糸崎港は、主に輸入原木を取扱う船舶の大型化への対応や、港内での筏輸送で生じる木皮流出による環境悪化への対応が、地域産業の競争力を確保する上で課題となっています。

このため、大型船による効率的な輸送に対応し、国際物流ターミナル（水深12m等）の整備を推進しています。併せて、発生する浚渫土砂を有効活用して、干潟の造成にも取り組んでいます。



【原木水面投下状況】



期待される整備効果

本事業により、木材運搬船の大型化への対応が可能となり、海上輸送の効率化による地域産業の競争力確保や、港内環境の改善に資することが期待できます。

併せて干潟造成により、海域環境の保全に資することが期待できます。

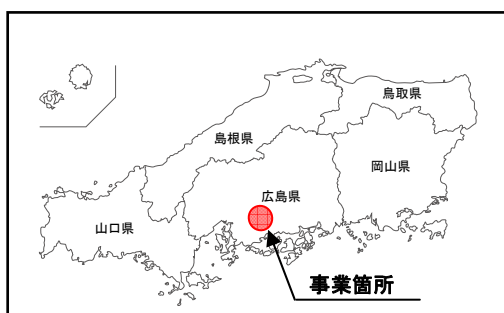
完成予定

- 安全で、誰もが安心して暮らせる地域づくり
- 災害の防止・軽減

広島空港は、中国地方の拠点空港であり、国内外の航空ネットワークと背後圏の経済活動を支えるため、重要な役割を担っています。

また、地震時における緊急物資及び人員等の輸送基地としての役割に加え、航空輸送上重要な空港(防災拠点空港)の一つに位置づけられていますが、地下構造物(トンネル)の耐震性の確保が喫緊の課題となっています。

このため、地震時における滑走路や誘導路の陥没を回避するため、地下構造物(トンネル)について耐震補強を推進しています。



期待される整備効果

本事業により、大規模地震発生時における緊急・救命活動等の拠点機能や緊急物資・人員等輸送機能など、防災拠点空港としての機能が強化され、航空ネットワークの維持・背後圏経済活動の継続性の確保に資することが期待できます。

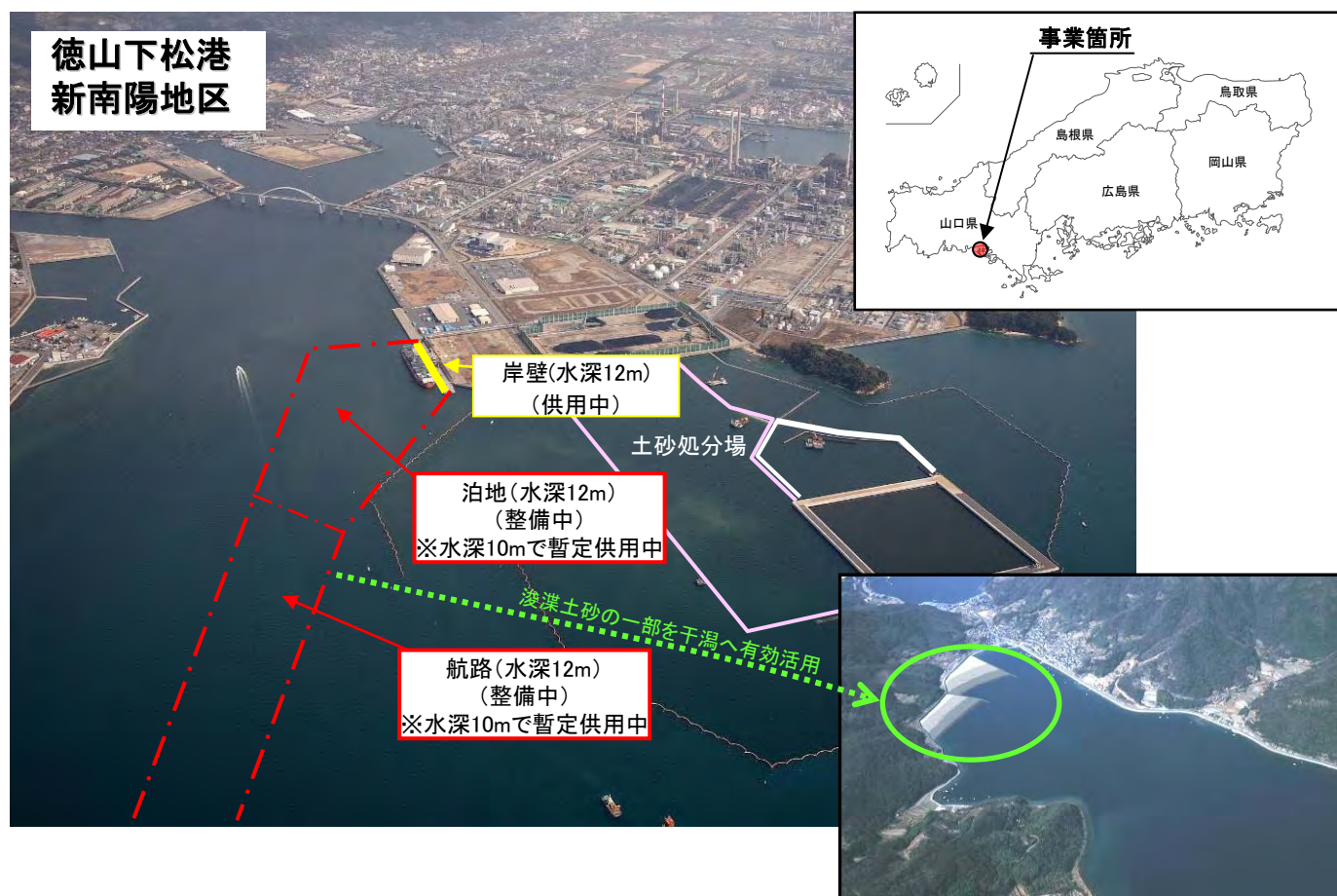
事業推進

●競争力のある地域経済社会の再構築

○東アジア等との競争・連携による国際競争力の強化

徳山下松港の背後には基礎素材型産業が集積しており、立地企業の生産拡大と輸送船の大型化に対応して、港湾の機能強化を進めることが喫緊の課題となっています。

このため、新南陽地区^{しんなんよう}において、国際物流ターミナル(水深12m)の整備を推進しています。併せて、発生する浚渫土砂を活用して、干潟の造成にも取り組んでいます。



期待される整備効果

本事業により、石炭等の原材料の安定的かつ低廉な輸送が確保され、基礎素材型産業の国際競争力強化と地域経済の発展に資することが期待できます。

併せて干潟造成により、海域環境の保全に資することが期待できます。

徳山下松港国内物流ターミナル改良（耐震）事業（山口県）

港-11

事業推進

●安全で、誰もが安心して暮らせる地域づくり

○災害の防止・軽減

とくやまくだまつ

徳山下松港は、山口県地域防災計画において災害時の広域輸送拠点（海上輸送基地）に指定されています。しかしながら、徳山下松港には耐震強化岸壁が一つも整備されておらず、大規模地震発生時の緊急物資の輸送などに対応した施設の確保が喫緊の課題となっています。

このため、切迫する大規模地震発生時における物流機能の維持等のため、既存岸壁（水深10m）を耐震改良しています。



期待される整備効果

本事業により、大規模地震発生時において、緊急物資等の海上搬送経路が確保されるとともに、地域産業や経済への影響の軽減に資することが期待できます。

事業推進

●競争力のある地域経済社会の再構築
○国内交通ネットワークの強化

岩国港は、石油化学コンビナート等を有する工業港であるとともに、国際コンテナ貨物の取扱港として、地域経済を支える重要な役割を担う港湾ですが、慢性的な渋滞状態にある国道2号の利用により、円滑な港湾物流に支障をきたしています。このため、臨港道路の整備を推進しています。



期待される整備効果

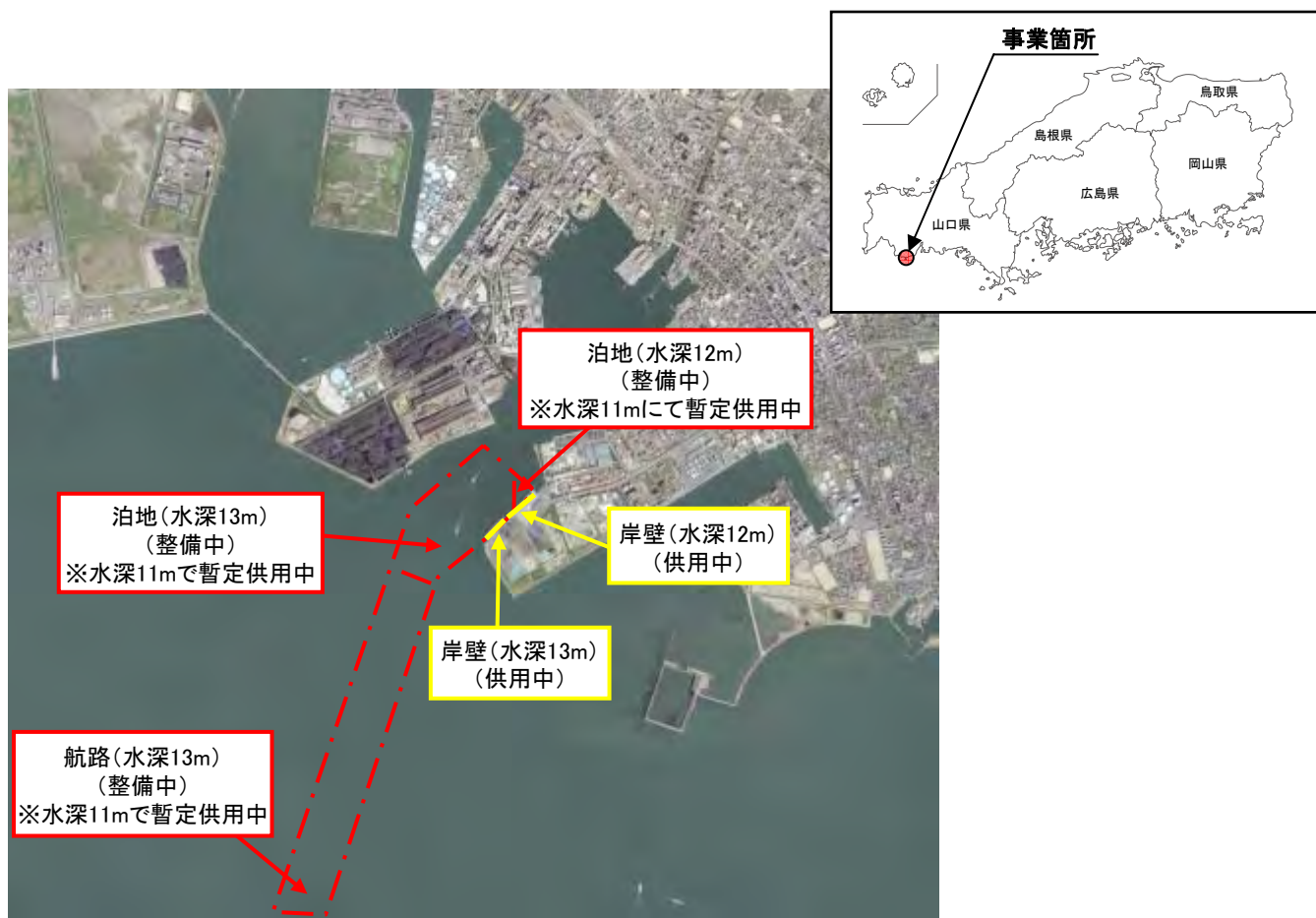
本事業より、岩国港で取り扱う港湾貨物の陸上輸送コストが削減され、地域経済の発展が図られるとともに、生活道路を通行していた港湾関連の大型車両の通行ルートを新たに確保することにより、生活環境の改善に資することが期待できます。

事業推進

- 競争力のある地域経済社会の再構築
- 東アジア等との競争・連携による国際競争力の強化

宇部港は、主に石炭、石油、セメント、石灰石等を取り扱う工業港として重要な役割を担っておりますが、航路・泊地が水深11mで暫定供用となっているため、大型貨物船が満載で入港できず、効率的な輸送への対応が課題となっています。

このため、水深13mの航路・泊地の整備を推進しています。



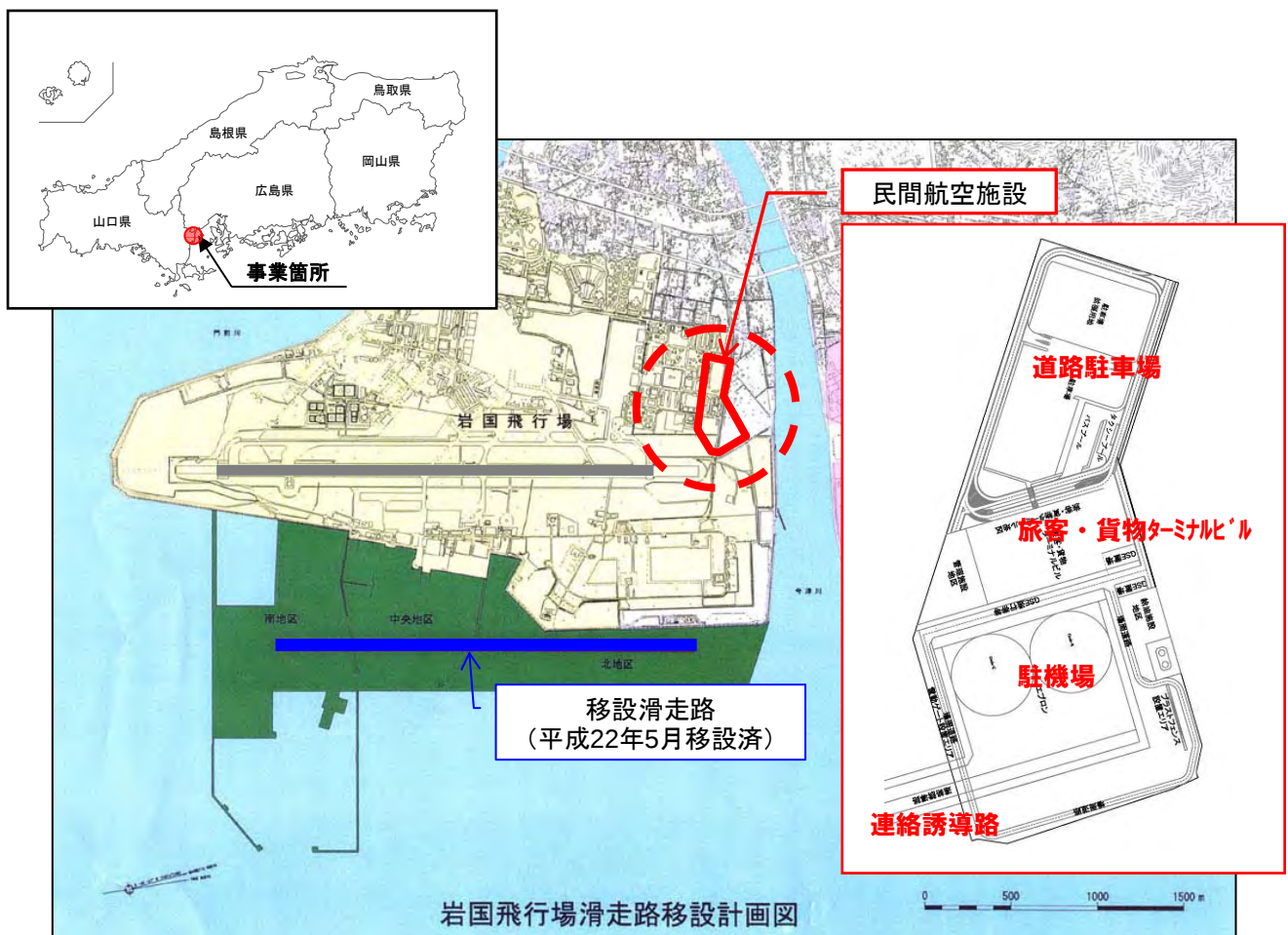
期待される整備効果

本事業により大型貨物船による効率的な輸送が可能となり、物流コストが削減され、基礎素材型産業の国際競争力強化と地域経済の発展に資することが期待できます。

事業推進

- 交流・連携による一体的で活力のある地域づくり
- 広域観光の促進

岩国飛行場において、米軍再編措置に係る負担を担う地元要望に配慮し、地域の活性化を図るため、民間航空機の就航に必要なターミナル施設の整備（駐機場、民航連絡誘導路等）を推進します。



(防衛省資料(出典:防衛省HP)に加筆)

期待される整備効果

岩国飛行場での民間航空再開により、これまで鉄道や遠方の空港を利用していた方々の旅行時間短縮等が図られます。これに伴い、広域観光需要の拡大等に資することが期待できます。

H24春概成開園予定

- 多彩な文化と自然を活かした豊かで快適な暮らし・社会の創造
- 瀬戸内海や日本海等の地域資源を活かした美しく豊かな地域づくり

国営備北丘陵公園は、「ふるさと・遊び」を基本テーマとして、中国地方の自然・歴史・文化を活かした広域的な観光、レクリエーションの拠点として整備を進めている国営公園です。平成23年度は、未開園区域（「ふるさとの森エリア」等）において平成24年春の供用開始を目指して自然を活かした散策路整備やため池の改修等防災工事等を実施し、全面的な事業効果の発現を図ります。



概要
 全体計画面積 : 約340ha
 既開園面積 : 約230ha
 一部供用開始 : 平成7年4月

24年春開園区域

約110ha

既開園区域

環境学習（オオムラサキの生態観察等）



さとやま管理の体験



自然観察や散策



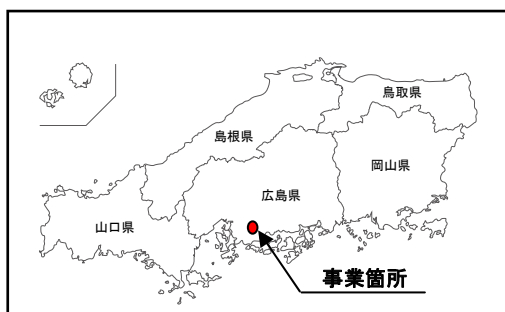
期待される整備効果

- ◆ 豊かな自然環境の残る「ふるさとの森エリア」等の概成開園により、中国地方の特色である里山環境を活用した体験活動の場を提供し、中国地方のレクリエーション拠点としてより多様なニーズに対応できるようになります。
- ◆ 多様な主体と連携したイベント開催などにより、公園を核として地域の活性化が図られます。

完成予定

●多彩な文化と自然を活した豊かで快適な暮らし・社会の創造
 ○少子高齢化社会に対応したユニバーサル社会の実現

西条税務署の現庁舎は、築後45年を経過し、老朽化が著しくなっています。さらに、当該税務署の管轄区域内の人口増や市町村合併(平成17年2月)に伴う管轄区域の拡大等により、業務量が増大し、庁舎の狭隘が著しくなっています。これら庁舎の老朽・狭隘により利用者サービスに悪影響を与えているため、平成23年度は、建替え整備の完成を目指します。



【整備概要】

■構造・規模

庁舎 鉄筋コンクリート造 地上3階建
 延べ面積 約1,825㎡

車庫 鉄筋コンクリート造 平屋建
 延べ面積 約77㎡

■整備予定年度 平成22～23年度



西条税務署 完成予想パース



西条税務署 現庁舎の状況

期待される整備効果

- 庁舎の建替えにより、税務相談などを行うスペースの確保が図られ、利用者サービスが向上します。
- 障害の有無、年齢、性別、言語等にかかわらず多様な人々が利用しやすいように施設や生活環境をデザインする「ユニバーサルデザイン」の導入により、誰もが安心して暮らせる地域づくりに寄与する庁舎とします。
- 太陽光発電や高効率照明などの技術を採用するなど、環境配慮型官庁施設(グリーン庁舎)として整備することにより、地球温暖化対策の推進に寄与します。